



永続地帯 2016 年度版 報告書 都道府県分析表

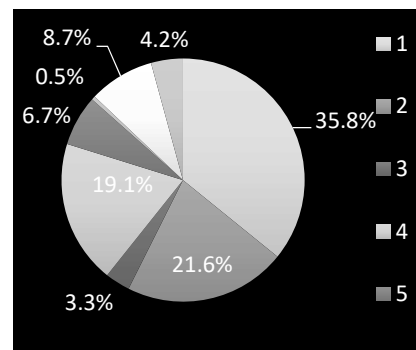
千葉大学倉阪研究室＋
認定 NPO 法人環境工ネ
ルギー政策研究所



2017 年 3 月

北海道

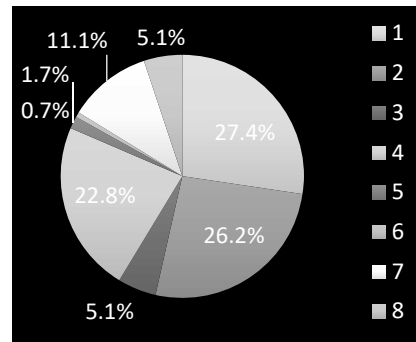
2015年度 29,622TJ 対前年比 121.0%



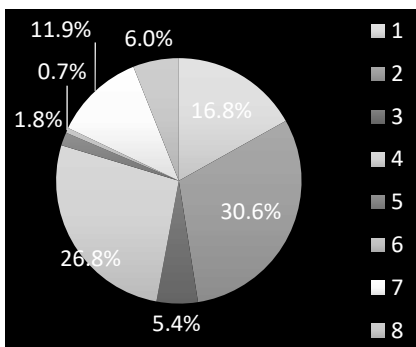
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 24,474TJ 対前年比 117.4%



2013年度 20,843TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	10,610TJ	12	39	46	35.8%
◎ 2 風力発電	6,394TJ	2	11	22	21.6%
3 地熱発電	984TJ	5	6	9	3.3%
○ 4 小水力発電	5,659TJ	7	27	40	19.1%
5 バイオマス発電	1,985TJ	4	21	32	6.7%
6 太陽熱利用	154TJ	40	47	47	0.5%
7 地熱利用	2,582TJ	2	12	28	8.7%
8.バイオマス熱利用	1,254TJ	4	12	21	4.2%
合計(供給量)	29,622TJ	1			
再生可能エネルギー自給率			6.99%	再エネ自給率ランク	34
食料自給率			214.1%	食料自給率ランク	1
供給密度(TJ/km ²)			0.378	供給密度ランク	47
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				423,825TJ	
区域面積				78,364km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	苫前郡苫前町	444.4%	1	江別市	8.034	☆1	河西郡更別村	6415.3%
☆2	天塩郡幌延町	219.0%	2	檜山郡江差町	5.645	☆2	斜里郡清里町	5692.2%
☆3	有珠郡壮瞥町	212.0%	3	寿都郡寿都町	3.717	☆3	斜里郡小清水町	5616.7%
☆4	檜山郡上ノ国町	206.3%	4	虻田郡二セコ町	3.623	☆4	河東郡士幌町	4089.2%
☆5	磯谷郡蘭越町	194.1%	5	有珠郡壮瞥町	3.373	☆5	網走郡大空町	3855.2%
☆6	虻田郡二セコ町	160.8%	6	茅部郡森町	3.146	☆6	中川郡豊頃町	3462.4%
☆7	寿都郡寿都町	139.9%	7	苫小牧市	2.820	☆7	河西郡中札内村	3169.4%
☆8	勇払郡むかわ町	127.4%	8	上川郡東神楽町	2.814	☆8	十勝郡浦幌町	2961.0%
9	茅部郡森町	98.4%	9	苫前郡苫前町	2.292	☆9	河東郡鹿追町	2630.9%
10	網走郡津別町	90.8%	10	稚内市	2.263	☆10	石狩郡新篠津村	2425.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

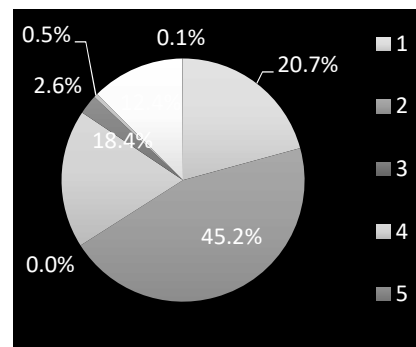
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

青森県

2015年度 16,579TJ 対前年比 117.6%

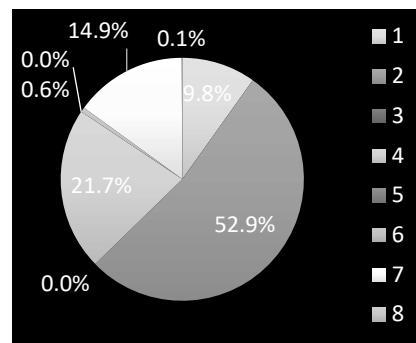


再生可能エネルギー供給状況

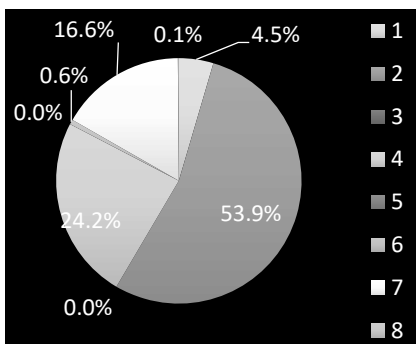
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,439TJ	37	35	40	20.7%
◎ 2 風力発電	7,496TJ	1	1	1	45.2%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	3,056TJ	16	20	23	18.4%
5 バイオマス発電	433TJ	24	24	27	2.6%
6 太陽熱利用	89TJ	45	46	44	0.5%
○ 7 地熱利用	2,053TJ	3	2	3	12.4%
8.バイオマス熱利用	13TJ	36	34	39	0.1%
合計(供給量)	16,579TJ	19			
再生可能エネルギー自給率			15.75%	再生可能エネルギー自給率ランク	15
食料自給率			115.1%	食料自給率ランク	4
供給密度(TJ/km ²)			1.727	供給密度ランク	29
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				105,195TJ	
区域面積				9,599km ²	

2014年度 14,099TJ 対前年比 111.9%



2013年度 12,603TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下北郡東通村	474.5%	1	三沢市	3.067	☆1	つがる市	576.5%
☆2	上北郡六ヶ所村	353.8%	2	西津軽郡深浦町	3.028	☆2	東津軽郡蓬田村	491.1%
☆3	西津軽郡深浦町	216.8%	3	八戸市	2.808	☆3	北津軽郡中泊町	456.0%
4	上北郡横浜町	94.4%	4	平川市	2.355	☆4	三戸郡新郷村	324.3%
5	上北郡野辺地町	85.1%	5	南津軽郡田舎館村	1.919	☆5	北津軽郡鶴田町	317.7%
6	上北郡六戸町	41.4%	6	南津軽郡藤崎町	1.639	☆6	上北郡横浜町	310.5%
7	平川市	37.6%	7	青森市	1.594	☆7	東津軽郡平内町	296.7%
8	西津軽郡鯉ヶ沢町	37.0%	8	五所川原市	1.391	☆8	南津軽郡田舎館村	289.5%
9	東津軽郡外ヶ浜町	27.7%	9	十和田市	1.141	☆9	北津軽郡板柳町	285.8%
10	下北郡佐井村	24.5%	10	西津軽郡鯉ヶ沢町	0.833	☆10	南津軽郡藤崎町	247.0%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

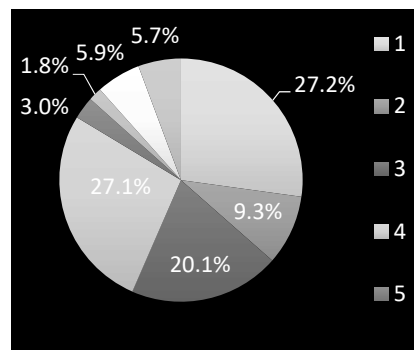
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

岩手県

2015年度 13,645TJ 対前年比 111.5%

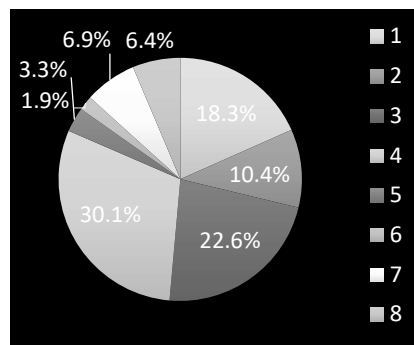


再生可能エネルギー供給状況

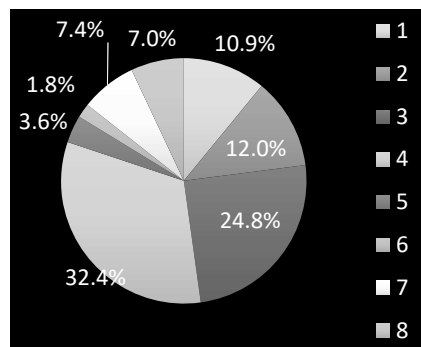
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,712TJ	35	33	43	27.2%
2 風力発電	1,265TJ	14	14	21	9.3%
◎ 3 地熱発電	2,743TJ	3	3	4	20.1%
◎ 4 小水力発電	3,693TJ	11	13	30	27.1%
5 バイオマス発電	404TJ	25	23	30	3.0%
6 太陽熱利用	243TJ	38	30	43	1.8%
7 地熱利用	805TJ	10	6	23	5.9%
8.バイオマス熱利用	779TJ	5	2	13	5.7%
合計(供給量)	13,645TJ	24			
再生可能エネルギー自給率			15.54%	再エネ自給率ランク	16
食料自給率			102.4%	食料自給率ランク	5
供給密度(TJ/km ²)			0.892	供給密度ランク	45
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				87,769TJ	
区域面積				15,298km ²	

2014年度 12,242TJ 対前年比 109.9%



2013年度 11,135TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	岩手郡雫石町	199.9%	1	岩手郡雫石町	5.656	☆1	胆沢郡金ヶ崎町	323.8%
☆2	岩手郡葛巻町	143.2%	2	八幡平市	2.004	☆2	和賀郡西和賀町	272.8%
☆3	八幡平市	106.3%	3	紫波郡矢巾町	2.002	☆3	岩手郡雫石町	250.7%
4	下閉伊郡岩泉町	93.1%	4	岩手郡葛巻町	1.500	☆4	下閉伊郡普代村	242.0%
5	二戸郡一戸町	42.7%	5	二戸郡一戸町	1.428	☆5	岩手郡葛巻町	231.4%
6	気仙郡住田町	35.5%	6	盛岡市	1.243	☆6	八幡平市	221.4%
7	上閉伊郡大槌町	35.3%	7	胆沢郡金ヶ崎町	1.196	☆7	九戸郡九戸村	218.0%
8	宮古市	27.4%	8	上閉伊郡大槌町	1.175	☆8	奥州市	185.6%
9	遠野市	26.2%	9	釜石市	0.992	☆9	紫波郡紫波町	178.8%
10	和賀郡西和賀町	23.1%	10	宮古市	0.925	☆10	西磐井郡平泉町	177.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

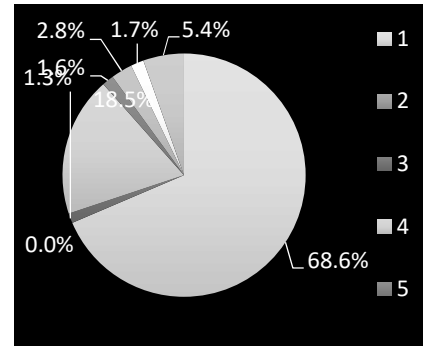
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

宮城県

2015年度 10,330TJ 対前年比 125.8%

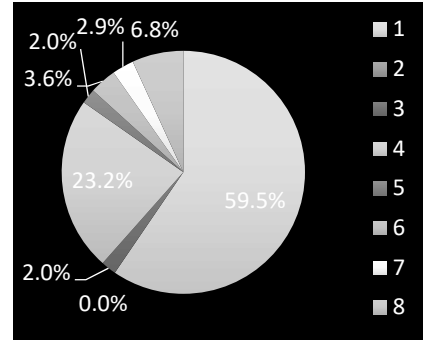


再生可能エネルギー供給状況

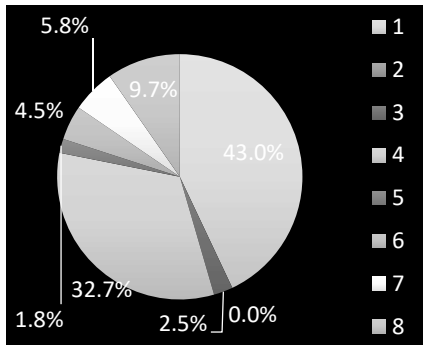
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,084TJ	23	29	28	68.6%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	137TJ	7	7	7	1.3%
○ 4 小水力発電	1,916TJ	25	28	28	18.5%
5 バイオマス発電	161TJ	31	30	33	1.6%
6 太陽熱利用	292TJ	36	37	37	2.8%
7 地熱利用	179TJ	26	26	31	1.7%
8.バイオマス熱利用	562TJ	8	8	7	5.4%
合計(供給量)	10,330TJ	29			
再生可能エネルギー自給率			6.81%	再エネ自給率ランク	35
食料自給率			69.3%	食料自給率ランク	11
供給密度(TJ/km ²)			1.418	供給密度ランク	37
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				151,710TJ	
区域面積				7,285km ²	

2014年度 8,214TJ 対前年比 141.8%



2013年度 5,793TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	刈田郡七ヶ宿町	224.9%	1	岩沼市	7.403	☆1	加美郡色麻町	421.9%
2	刈田郡蔵王町	85.6%	2	多賀城市	7.263	☆2	遠田郡美里町	294.1%
3	伊具郡丸森町	39.2%	3	塩竈市	6.746	☆3	牡鹿郡女川町	285.5%
4	黒川郡大郷町	38.3%	4	刈田郡蔵王町	3.899	☆4	登米市	283.8%
5	白石市	32.3%	5	黒川郡富谷町	3.516	☆5	黒川郡大郷町	282.2%
6	加美郡色麻町	27.5%	6	名取市	3.334	☆6	栗原市	281.0%
7	黒川郡大衡村	25.9%	7	宮城県七ヶ浜町	3.084	☆7	加美郡加美町	270.8%
8	栗原市	20.8%	8	石巻市	2.325	☆8	黒川郡大衡村	240.6%
9	岩沼市	18.3%	9	東松島市	2.268	☆9	遠田郡涌谷町	238.0%
10	柴田郡川崎町	17.7%	10	柴田郡柴田町	2.258	☆10	刈田郡七ヶ宿町	187.1%

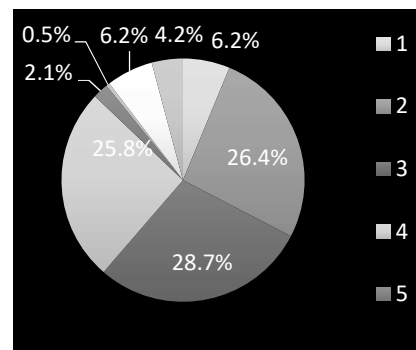
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

秋田県

2015年度 18,280TJ 対前年比 112.7%

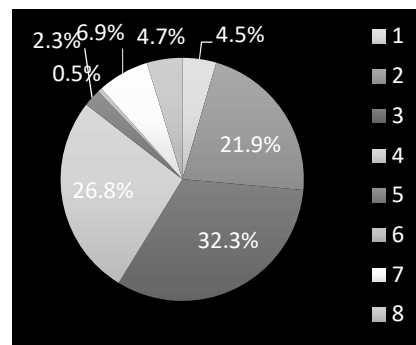


再生可能エネルギー供給状況

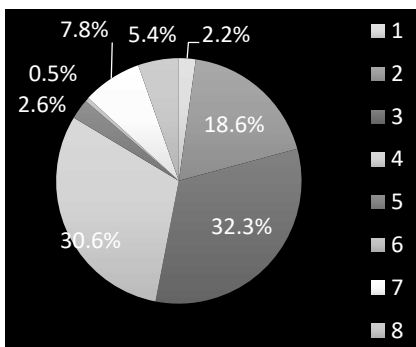
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	1,137TJ	47	44	47	6.2%
◎ 2 風力発電	4,824TJ	3	3	5	26.4%
◎ 3 地熱発電	5,251TJ	2	2	2	28.7%
◎ 4 小水力発電	4,710TJ	9	5	16	25.8%
5 バイオマス発電	375TJ	27	22	28	2.1%
6 太陽熱利用	88TJ	46	43	46	0.5%
7 地熱利用	1,132TJ	8	4	10	6.2%
8. バイオマス熱利用	763TJ	6	1	8	4.2%
合計(供給量)	18,280TJ	15			
再生可能エネルギー自給率			22.47%	再生可能エネルギー自給率ランク	3
食料自給率			186.1%	食料自給率ランク	2
供給密度(TJ/km ²)			1.572	供給密度ランク	34
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				81,350TJ	
区域面積				11,627km ²	

2014年度 16,213TJ 対前年比 114.2%



2013年度 14,197TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	鹿角市	223.4%	1	鹿角市	7.337	☆1	南秋田郡大湯村	6711.8%
2	にかほ市	79.4%	2	にかほ市	5.306	☆2	仙北郡美郷町	483.4%
3	仙北市	59.2%	3	男鹿市	4.221	☆3	山本郡三種町	445.5%
4	湯沢市	57.4%	4	湯沢市	2.442	☆4	南秋田郡井川町	388.8%
5	山本郡三種町	50.9%	5	能代市	2.337	☆5	山本郡八峰町	347.2%
6	由利本荘市	42.2%	6	山本郡三種町	2.123	☆6	大仙市	337.5%
7	男鹿市	41.9%	7	由利本荘市	1.965	☆7	雄勝郡羽後町	327.5%
8	雄勝郡東成瀬村	40.2%	8	秋田市	1.888	☆8	山本郡藤里町	273.3%
9	北秋田市	38.5%	9	湯上市	1.850	☆9	横手市	264.9%
10	能代市	20.3%	10	仙北市	1.220	☆10	南秋田郡五城目町	260.4%

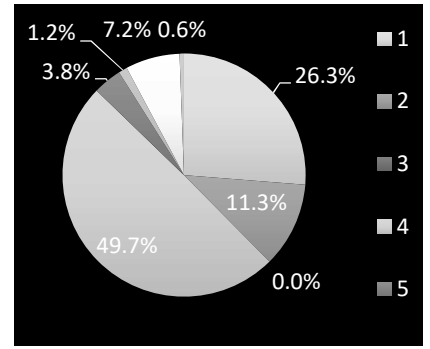
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

山形県

2015年度 6,486TJ 対前年比 115.7%

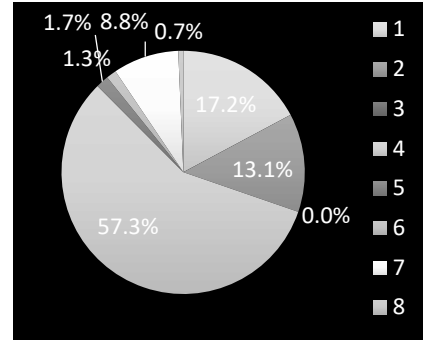


再生可能エネルギー供給状況

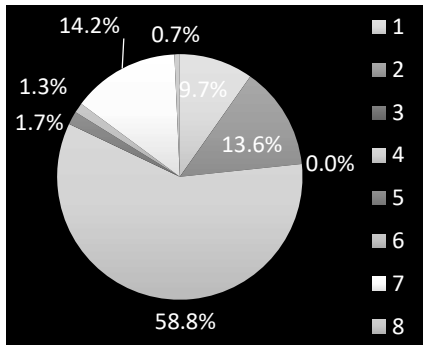
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,704TJ	45	41	44	26.3%
○ 2 風力発電	733TJ	19	16	23	11.3%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,222TJ	13	12	21	49.7%
5 バイオマス発電	245TJ	30	27	31	3.8%
6 太陽熱利用	75TJ	47	44	45	1.2%
7 地熱利用	470TJ	16	11	24	7.2%
8. バイオマス熱利用	37TJ	29	26	35	0.6%
合計(供給量)	6,486TJ	40			
再生可能エネルギー自給率			8.72%	再エネ自給率ランク	29
食料自給率			135.3%	食料自給率ランク	3
供給密度(TJ/km ²)			0.694	供給密度ランク	46
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				74,381TJ	
区域面積				9,342km ²	

2014年度 5,607TJ 対前年比 103.2%



2013年度 5,433TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西村山郡西川町	192.2%	1	酒田市	2.355	☆1	最上郡鮭川村	584.9%
2	最上郡大蔵村	95.1%	2	飽海郡遊佐町	2.250	☆2	東田川郡三川町	483.4%
3	西村山郡朝日町	88.6%	3	西村山郡朝日町	1.619	☆3	東置賜郡川西町	455.0%
4	飽海郡遊佐町	63.9%	4	西村山郡西川町	1.477	☆4	東田川郡庄内町	423.2%
5	最上郡最上町	24.3%	5	天童市	1.330	☆5	最上郡戸沢村	390.9%
6	酒田市	19.2%	6	鶴岡市	1.219	☆6	西置賜郡飯豊町	378.7%
7	鶴岡市	18.9%	7	山形市	1.005	☆7	尾花沢市	365.0%
8	村山市	11.9%	8	最上郡大蔵村	0.873	☆8	最上郡金山町	360.6%
9	東田川郡庄内町	10.8%	9	村山市	0.773	☆9	最上郡大蔵村	342.2%
10	東置賜郡高畠町	6.0%	10	東村山郡中山町	0.754	☆10	最上郡舟形町	337.1%

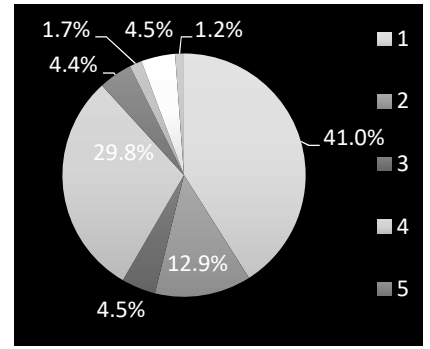
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

福島県

2015年度 20,848TJ 対前年比 122.9%

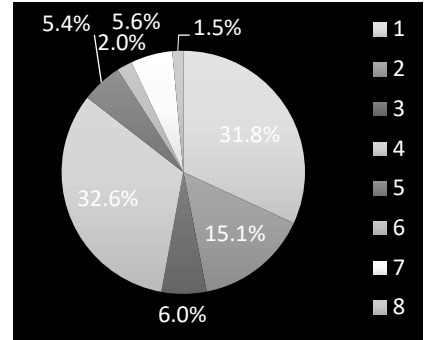


再生可能エネルギー供給状況

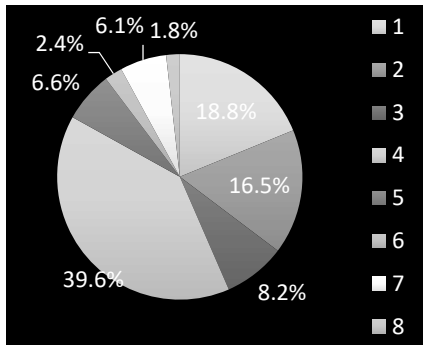
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,550TJ	19	17	35	41.0%
○ 2 風力発電	2,680TJ	6	5	16	12.9%
3 地熱発電	939TJ	6	5	5	4.5%
◎ 4 小水力発電	6,222TJ	6	9	15	29.8%
5 バイオマス発電	923TJ	14	12	23	4.4%
6 太陽熱利用	347TJ	33	31	39	1.7%
7 地熱利用	940TJ	9	9	17	4.5%
8.バイオマス熱利用	246TJ	15	16	20	1.2%
合計(供給量)	20,848TJ	12			
再生可能エネルギー自給率			16.47%	再エネ自給率ランク 13	
食料自給率			73.4%	食料自給率ランク 10	
供給密度(TJ/km ²)			1.522	供給密度ランク 36	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				126,669TJ	
区域面積				13,699km ²	

2014年度 16,966TJ 対前年比 122.5%



2013年度 13,846TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	河沼郡柳津町	434.1%	1	西白河郡矢吹町	7.336	☆1	相馬郡飯舘村	2289.7%
☆2	南会津郡下郷町	302.1%	2	岩瀬郡鏡石町	5.684	☆2	双葉郡葛尾村	1700.0%
☆3	双葉郡川内村	120.1%	3	河沼郡柳津町	5.361	☆3	河沼郡湯川村	604.4%
4	双葉郡楢葉町	93.9%	4	石川郡浅川町	5.284	☆4	河沼郡会津坂下町	333.0%
5	田村市	77.1%	5	会津若松市	3.813	☆5	耶麻郡猪苗代町	297.5%
6	石川郡浅川町	72.0%	6	南会津郡下郷町	3.630	☆6	大沼郡会津美里町	295.8%
7	石川郡古殿町	62.7%	7	郡山市	3.609	☆7	岩瀬郡天栄村	268.2%
8	安達郡大玉村	56.5%	8	伊達郡桑折町	3.500	☆8	大沼郡昭和村	267.1%
9	西白河郡矢吹町	43.9%	9	白河市	3.437	☆9	喜多方市	238.8%
10	岩瀬郡天栄村	42.0%	10	田村市	3.220	☆10	耶麻郡磐梯町	234.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

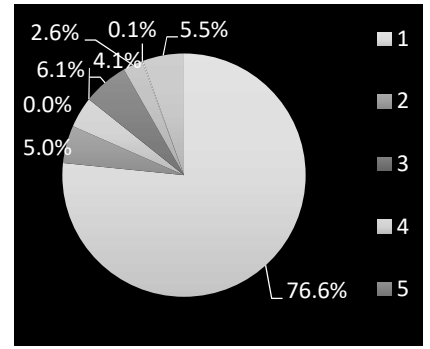
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

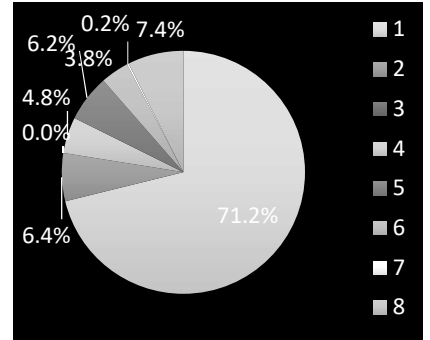
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

茨城県

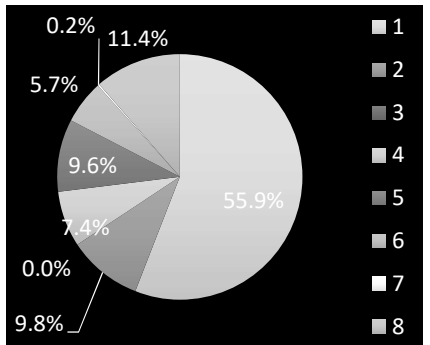
2015年度 27,240TJ 対前年比 135.8%



2014年度 20,053TJ 対前年比 153.1%



2013年度 13,098TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	20,867TJ	2	4	3	76.6%
2 風力発電	1,366TJ	13	20	12	5.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	1,116TJ	33	33	32	4.1%
5 バイオマス発電	1,648TJ	6	10	4	6.1%
6 太陽熱利用	710TJ	18	28	16	2.6%
7 地熱利用	40TJ	38	37	39	0.1%
8.バイオマス熱利用	1,493TJ	2	4	2	5.5%
合計(供給量)	27,240TJ	3			
再生可能エネルギー自給率			14.18%	再エネ自給率ランク 19	
食料自給率			68.6%	食料自給率ランク 12	
供給密度(TJ/km ²)			4.617	供給密度ランク 4	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				192,010TJ	
区域面積				5,900km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	神栖市	60.4%	1	神栖市	30.967	☆1	稲敷郡河内町	436.6%
2	行方市	44.4%	2	鹿嶋市	9.543	☆2	鉾田市	280.0%
3	北茨城市	43.2%	3	ひたちなか市	8.627	☆3	稲敷市	261.8%
4	桜川市	38.2%	4	牛久市	7.921	☆4	行方市	238.9%
5	常陸太田市	35.8%	5	潮来市	7.772	☆5	結城郡八千代町	220.5%
6	稲敷市	34.1%	6	稲敷郡美浦村	7.513	☆6	東茨城郡茨城町	182.2%
7	鉾田市	30.7%	7	水戸市	7.199	☆7	北茨城市	162.2%
8	潮来市	28.5%	8	稲敷郡阿見町	6.755	☆8	神栖市	133.6%
9	稲敷郡河内町	27.5%	9	土浦市	6.637	☆9	猿島郡五霞町	129.6%
10	高萩市	26.0%	10	結城市	5.693	☆10	筑西市	126.5%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

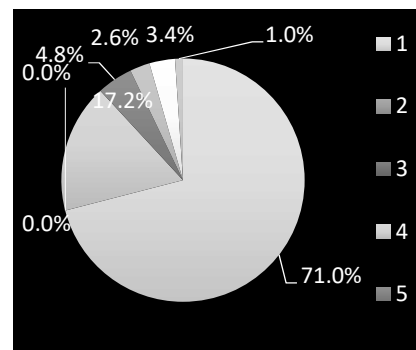
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

栃木県

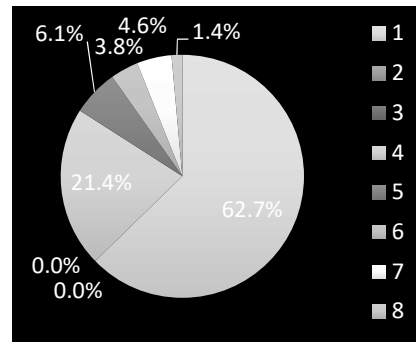
2015年度 21,335TJ 対前年比 135.4%



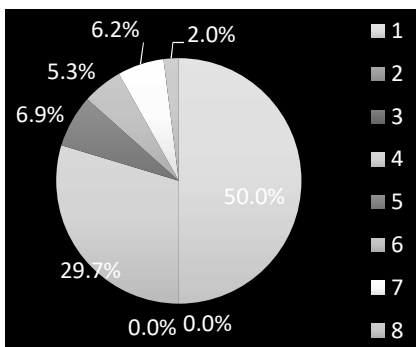
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 15,762TJ 対前年比 140.1%



2013年度 11,252TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	15,140TJ	7	1	9	71.0%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	3,662TJ	12	19	12	17.2%
5 バイオマス発電	1,014TJ	13	11	11	4.8%
6 太陽熱利用	563TJ	25	25	26	2.6%
7 地熱利用	733TJ	12	14	7	3.4%
8.バイオマス熱利用	223TJ	16	17	17	1.0%
合計(供給量)	21,335TJ	11			
再生可能エネルギー自給率		17.15%	再エネ自給率ランク	10	
食料自給率		65.8%	食料自給率ランク	13	
供給密度(TJ/km ²)		3.315	供給密度ランク	13	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				124,794TJ	
区域面積				6,437km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	那須郡那珂川町	102.5%	1	下都賀郡壬生町	5.506	☆1	芳賀郡芳賀町	314.4%
2	塩谷郡塩谷町	58.2%	2	足利市	5.359	☆2	塩谷郡塩谷町	260.3%
3	日光市	57.7%	3	小山市	5.336	☆3	那須郡那須町	213.1%
4	那須郡那須町	48.5%	4	芳賀郡芳賀町	5.305	☆4	大田原市	199.0%
5	那須烏山市	42.0%	5	下野市	5.294	☆5	芳賀郡市貝町	187.8%
6	那須塩原市	38.0%	6	河内郡上三川町	5.269	☆6	塩谷郡高根沢町	177.6%
7	芳賀郡市貝町	26.4%	7	佐野市	5.268	☆7	さくら市	153.9%
8	佐野市	26.0%	8	下都賀郡野木町	5.197	☆8	那須郡那珂川町	147.7%
9	芳賀郡益子町	23.2%	9	宇都宮市	4.898	☆9	那須烏山市	130.2%
10	大田原市	21.5%	10	那須塩原市	4.867	☆10	真岡市	113.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

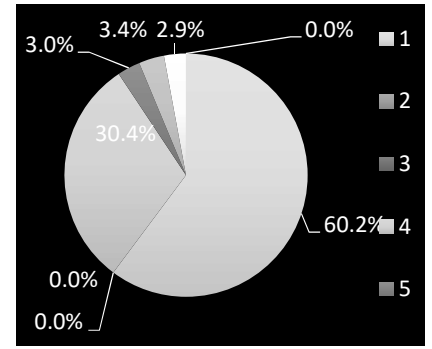
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

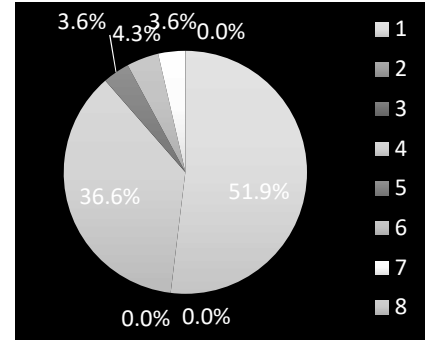
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

群馬県

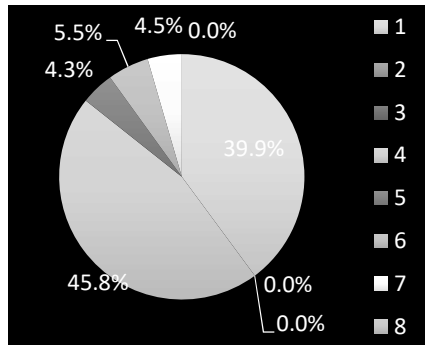
2015年度 22,094TJ 対前年比 120.3%



2014年度 18,362TJ 対前年比 125.1%



2013年度 14,674TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	13,304TJ	8	3	13	60.2%
2 風力発電	1TJ	37	37	37	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	6,727TJ	5	4	3	30.4%
5 バイオマス発電	672TJ	16	15	18	3.0%
6 太陽熱利用	750TJ	16	14	17	3.4%
7 地熱利用	637TJ	14	15	8	2.9%
8. バイオマス熱利用	2TJ	43	42	44	0.0%
合計(供給量)	22,094TJ	10			
再生可能エネルギー自給率			19.65%	再エネ自給率ランク	7
食料自給率			30.5%	食料自給率ランク	30
供給密度(TJ/km ²)			3.465	供給密度ランク	10
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				112,409TJ	
区域面積				6,377km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	利根郡片品村	458.8%	1	前橋市	12.641	☆1	吾妻郡嬭恋村	556.6%
☆2	吾妻郡嬭恋村	164.9%	2	邑楽郡大泉町	12.530	☆2	邑楽郡板倉町	216.2%
☆3	吾妻郡中之条町	121.0%	3	太田市	11.834	☆3	利根郡昭和村	204.2%
☆4	吾妻郡長野原町	105.2%	4	伊勢崎市	11.585	☆4	吾妻郡長野原町	193.1%
☆5	吾妻郡東吾妻町	103.1%	5	邑楽郡邑楽町	7.031	☆5	利根郡川場村	124.6%
6	利根郡みなかみ町	74.8%	6	館林市	6.858	☆6	利根郡片品村	111.9%
7	利根郡昭和村	52.3%	7	北群馬郡吉岡町	5.899	7	邑楽郡千代田町	90.5%
8	みどり市	27.6%	8	佐波郡玉村町	5.736	8	邑楽郡明和町	90.4%
9	邑楽郡板倉町	26.1%	9	邑楽郡明和町	5.631	9	吾妻郡東吾妻町	80.1%
10	邑楽郡千代田町	24.6%	10	邑楽郡千代田町	5.560	10	邑楽郡邑楽町	71.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

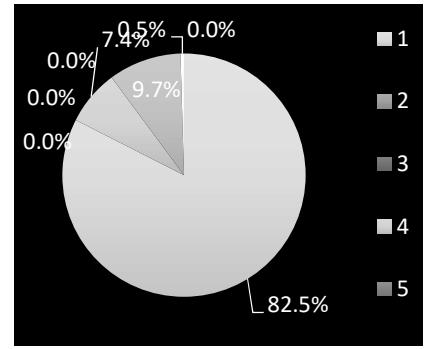
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

埼玉県

2015年度 16,016TJ 対前年比 123.1%

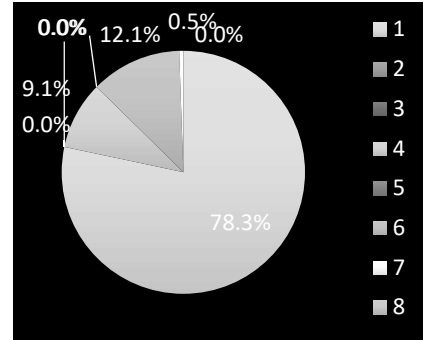


再生可能エネルギー供給状況

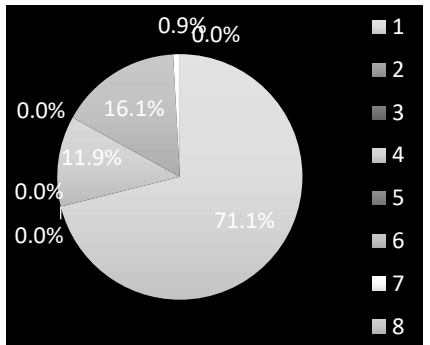
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	13,212TJ	9	36	5	82.5%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	1,177TJ	32	40	24	7.4%
5 バイオマス発電	0TJ	43	43	43	0.0%
6 太陽熱利用	1,554TJ	3	27	4	9.7%
7 地熱利用	72TJ	33	38	33	0.5%
8.バイオマス熱利用	0TJ	45	45	45	0.0%
合計(供給量)	16,016TJ	20			
再生可能エネルギー自給率			3.92%	再エネ自給率ランク	43
食料自給率			10.0%	食料自給率ランク	44
供給密度(TJ/km ²)			4.208	供給密度ランク	6
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				408,918TJ	
区域面積				3,806km ²	

2014年度 13,009TJ 対前年比 131.7%



2013年度 9,877TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	秩父郡東秩父村	46.3%	1	北本市	21.755	☆1	比企郡川島町	105.4%
2	秩父市	40.1%	2	志木市	14.783	2	児玉郡美里町	98.7%
3	比企郡吉見町	24.5%	3	ふじみ野市	14.755	3	比企郡吉見町	79.6%
4	比企郡ときがわ町	19.0%	4	蕨市	9.837	4	加須市	75.0%
5	児玉郡神川町	18.2%	5	蓮田市	9.567	5	羽生市	54.9%
6	比企郡鳩山町	17.2%	6	児玉郡上里町	8.475	6	児玉郡神川町	54.6%
7	児玉郡上里町	15.0%	7	北足立郡伊奈町	8.293	7	行田市	43.9%
8	本庄市	13.9%	8	富士見市	8.209	8	児玉郡上里町	43.6%
9	秩父郡長瀬町	13.0%	9	南埼玉郡宮代町	8.086	9	深谷市	39.8%
10	羽生市	12.6%	10	草加市	8.076	10	北葛飾郡杉戸町	39.6%

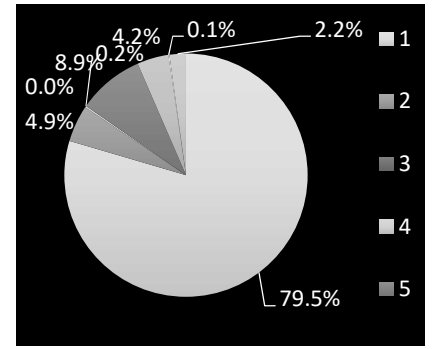
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

千葉県

2015年度 22,169TJ 対前年比 130.6%

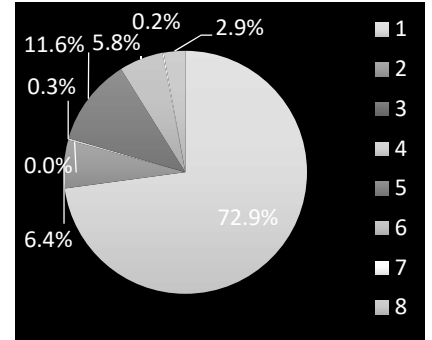


再生可能エネルギー供給状況

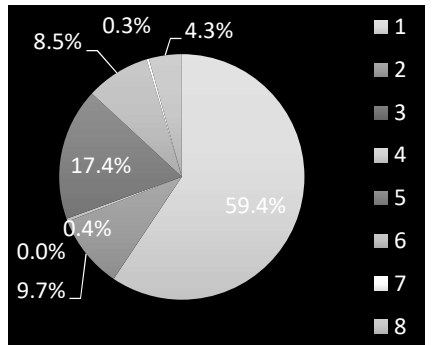
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	17,632TJ	4	30	4	79.5%
2 風力発電	1,083TJ	15	25	13	4.9%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	44TJ	44	44	44	0.2%
5 バイオマス発電	1,967TJ	5	19	3	8.9%
6 太陽熱利用	926TJ	10	35	8	4.2%
7 地熱利用	30TJ	40	44	40	0.1%
8.バイオマス熱利用	487TJ	10	20	6	2.2%
合計(供給量)	22,169TJ	8			
再生可能エネルギー自給率			5.69%	再エネ自給率ランク	41
食料自給率			26.2%	食料自給率ランク	34
供給密度(TJ/km ²)			4.416	供給密度ランク	5
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				389,537TJ	
区域面積				5,020km ²	

2014年度 16,978TJ 対前年比 150.4%



2013年度 11,287TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	富津市	41.7%	1	銚子市	13.244	☆1	香取郡多古町	299.8%
2	長生郡睦沢町	32.3%	2	旭市	9.629	☆2	山武郡芝山町	240.5%
3	山武郡芝山町	26.0%	3	木更津市	9.541	☆3	香取市	217.5%
4	銚子市	26.0%	4	八街市	9.505	☆4	匝瑳市	194.8%
5	長生郡長生村	21.6%	5	市原市	8.919	☆5	香取郡東庄町	186.5%
6	香取市	21.5%	6	流山市	8.268	☆6	香取郡神崎町	186.4%
7	山武市	21.5%	7	市川市	7.907	☆7	長生郡長南町	183.1%
8	八街市	20.7%	8	野田市	7.096	☆8	山武郡横芝光町	173.4%
9	長生郡長南町	20.3%	9	白井市	7.013	☆9	旭市	162.1%
10	市原市	20.1%	10	袖ヶ浦市	6.923	☆10	長生郡白子町	147.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

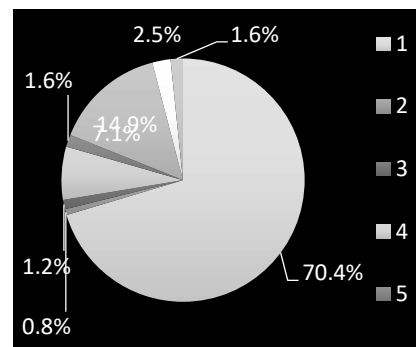
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

東京都

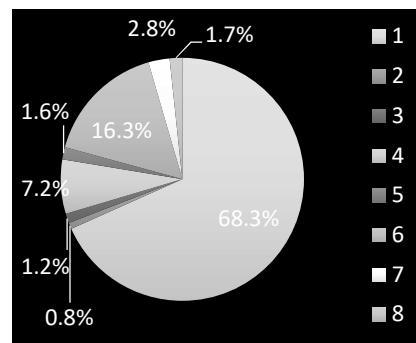
2015年度 7,193TJ 対前年比 102.1%



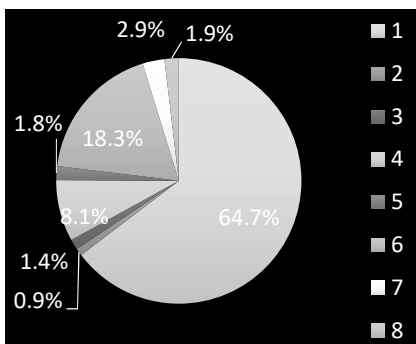
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 7,044TJ 対前年比 112.8%



2013年度 6,247TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,061TJ	30	47	10	70.4%
2 風力発電	58TJ	32	35	30	0.8%
3 地熱発電	90TJ	9	9	6	1.2%
4 小水力発電	508TJ	40	43	31	7.1%
5 バイオマス発電	115TJ	33	39	26	1.6%
○ 6 太陽熱利用	1,068TJ	9	45	3	14.9%
7 地熱利用	176TJ	27	40	13	2.5%
8.バイオマス熱利用	117TJ	20	36	10	1.6%
合計(供給量)	7,193TJ	39			
再生可能エネルギー自給率			0.65%	再エネ自給率ランク 47	
食料自給率			0.6%	食料自給率ランク 47	
供給密度(TJ/km ²)			3.296	供給密度ランク 15	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				1,113,541TJ	
区域面積				2,182km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	西多摩郡奥多摩町	52.5%	1	東村山市	11.081	☆1	青ヶ島村	908.8%
2	八丈町	11.8%	2	豊島区	9.805	2	八丈町	34.8%
3	神津島村	9.0%	3	小金井市	9.127	3	神津島村	34.0%
4	御蔵島村	4.3%	4	中野区	9.003	4	小笠原村	31.4%
5	三宅村	3.8%	5	荒川区	8.974	5	新島村	10.7%
6	西多摩郡瑞穂町	3.5%	6	国立市	8.808	6	三宅村	9.8%
7	東村山市	2.9%	7	目黒区	7.626	7	利島村	8.1%
8	武蔵村山市	2.5%	8	江東区	7.320	8	御蔵島村	8.0%
9	あきる野市	2.5%	9	練馬区	7.237	9	西多摩郡檜原村	5.8%
10	大島町	2.4%	10	武蔵野市	7.124	10	大島町	4.8%

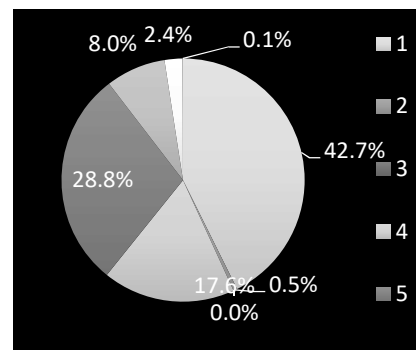
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

神奈川県

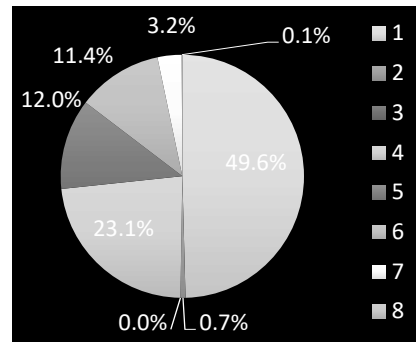
2015年度 16,765TJ 対前年比 131.3%



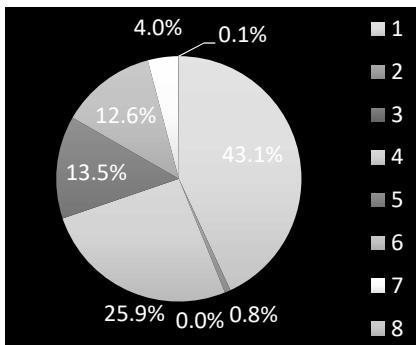
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 12,766TJ 対前年比 112.3%



2013年度 11,366TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,153TJ	22	45	8	42.7%
2 風力発電	85TJ	31	34	29	0.5%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	2,949TJ	18	34	2	17.6%
◎ 5 バイオマス発電	4,833TJ	1	9	1	28.8%
6 太陽熱利用	1,339TJ	4	34	2	8.0%
7 地熱利用	396TJ	18	30	6	2.4%
8.バイオマス熱利用	11TJ	38	43	33	0.1%
合計(供給量)	16,765TJ	18			
再生可能エネルギー自給率			3.15%	再エネ自給率ランク	44
食料自給率			2.2%	食料自給率ランク	45
供給密度(TJ/km ²)			6.928	供給密度ランク	1
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				531,386TJ	
区域面積				2,420km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	足柄上郡山北町	237.5%	1	川崎市	39.949	1	三浦市	92.1%
2	足柄下郡箱根町	36.5%	2	座間市	13.826	2	愛甲郡清川村	45.0%
3	南足柄市	21.4%	3	足柄上郡大井町	12.456	3	足柄上郡中井町	26.9%
4	足柄上郡大井町	17.3%	4	足柄下郡箱根町	10.829	4	足柄下郡真鶴町	20.9%
5	足柄上郡中井町	16.6%	5	茅ヶ崎市	9.869	5	足柄上郡開成町	12.9%
6	足柄下郡湯河原町	8.0%	6	逗子市	9.185	6	足柄上郡大井町	12.1%
7	川崎市	6.8%	7	海老名市	9.070	7	伊勢原市	11.2%
8	逗子市	5.5%	8	大和市	8.540	8	足柄上郡山北町	11.0%
9	愛甲郡愛川町	5.5%	9	綾瀬市	8.304	9	南足柄市	8.5%
10	秦野市	4.5%	10	足柄上郡山北町	7.921	10	愛甲郡愛川町	8.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

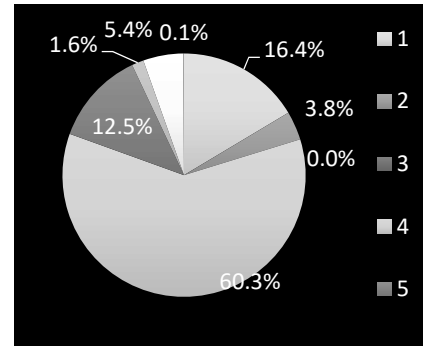
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

新潟県

2015年度 13,077TJ 対前年比 104.5%

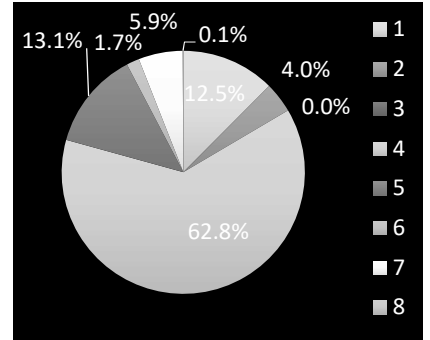


再生可能エネルギー供給状況

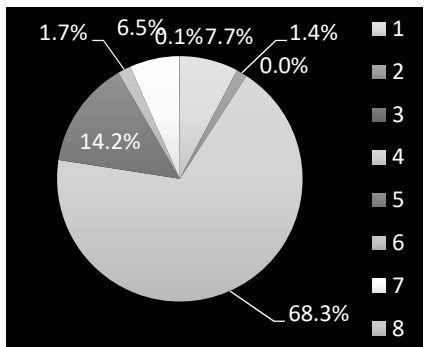
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	2,144TJ	42	46	45	16.4%
2 風力発電	500TJ	23	24	28	3.8%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	7,884TJ	3	8	9	60.3%
○ 5 バイオマス発電	1,634TJ	7	8	14	12.5%
6 太陽熱利用	205TJ	39	40	42	1.6%
7 地熱利用	701TJ	13	17	21	5.4%
8.バイオマス熱利用	9TJ	39	39	41	0.1%
合計(供給量)	13,077TJ	26			
再生可能エネルギー自給率			8.16%	再エネ自給率ランク	31
食料自給率			98.0%	食料自給率ランク	6
供給密度(TJ/km ²)			1.038	供給密度ランク	43
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				160,198TJ	
区域面積				12,596km ²	

2014年度 12,515TJ 対前年比 108.8%



2013年度 11,501TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	糸魚川市	138.4%	1	糸魚川市	5.233	☆1	岩船郡関川村	299.6%
2	中魚沼郡津南町	82.9%	2	胎内市	3.460	☆2	中魚沼郡津南町	281.7%
3	妙高市	65.8%	3	妙高市	3.310	☆3	佐渡市	205.4%
4	東蒲原郡阿賀町	65.7%	4	中魚沼郡津南町	2.893	☆4	胎内市	202.9%
5	胎内市	51.8%	5	北蒲原郡聖籠町	2.260	☆5	西蒲原郡弥彦村	190.9%
6	南魚沼郡湯沢町	46.6%	6	南魚沼市	1.421	☆6	阿賀野市	189.9%
7	魚沼市	44.4%	7	阿賀野市	1.194	☆7	刈羽郡刈羽村	176.9%
8	南魚沼市	22.1%	8	南魚沼郡湯沢町	1.089	☆8	村上市	171.1%
9	岩船郡関川村	15.5%	9	新発田市	1.089	☆9	新発田市	150.4%
10	北蒲原郡聖籠町	12.4%	10	新潟市	1.077	☆10	南魚沼市	145.2%

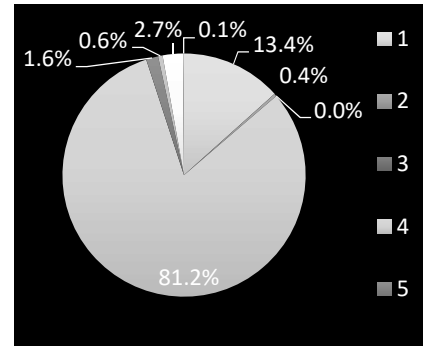
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

富山県

2015年度 15,491TJ 対前年比 106.2%

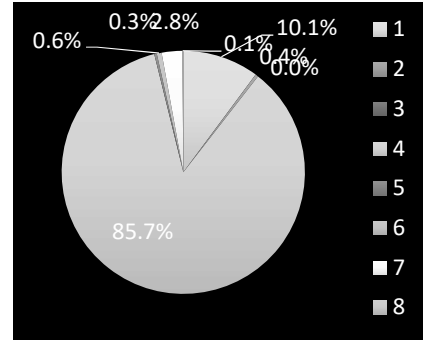


再生可能エネルギー供給状況

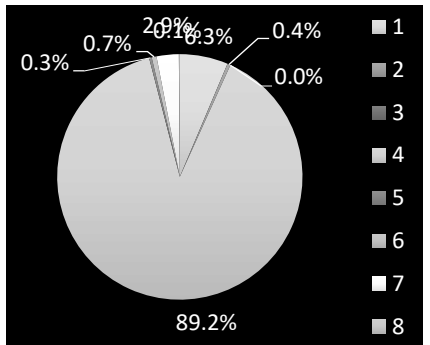
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	2,068TJ	43	38	38	13.4%
2 風力発電	55TJ	33	31	33	0.4%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	12,586TJ	2	1	1	81.2%
5 バイオマス発電	251TJ	29	26	25	1.6%
6 太陽熱利用	91TJ	44	41	41	0.6%
7 地熱利用	422TJ	17	16	9	2.7%
8.バイオマス熱利用	18TJ	34	31	34	0.1%
合計(供給量)	15,491TJ	21			
再生可能エネルギー自給率			20.47%	再エネ自給率ランク	5
食料自給率			79.5%	食料自給率ランク	8
供給密度(TJ/km ²)			3.635	供給密度ランク	9
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				75,681TJ	
区域面積				4,262km ²	

2014年度 14,582TJ 対前年比 104.0%



2013年度 14,021TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下新川郡朝日町	109.8%	1	滑川市	14.534	☆1	下新川郡入善町	300.1%
2	中新川郡立山町	79.2%	2	魚津市	9.235	☆2	南砺市	204.2%
3	魚津市	60.9%	3	富山市	5.581	☆3	下新川郡朝日町	175.4%
4	中新川郡上市町	55.8%	4	下新川郡入善町	5.509	☆4	小矢部市	172.6%
5	黒部市	55.6%	5	射水市	4.717	☆5	中新川郡立山町	164.9%
6	滑川市	42.3%	6	下新川郡朝日町	3.740	☆6	砺波市	147.3%
7	下新川郡入善町	27.6%	7	中新川郡立山町	3.549	7	黒部市	98.8%
8	富山市	20.4%	8	黒部市	3.487	8	中新川郡上市町	94.9%
9	射水市	8.8%	9	中新川郡上市町	2.767	9	滑川市	94.2%
10	小矢部市	7.6%	10	高岡市	1.605	10	中新川郡舟橋村	92.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

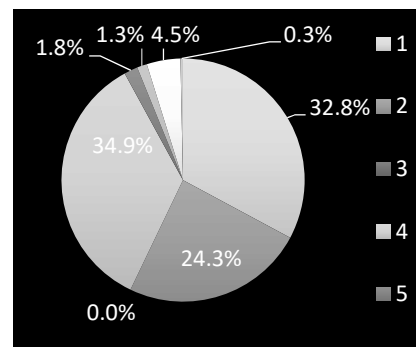
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

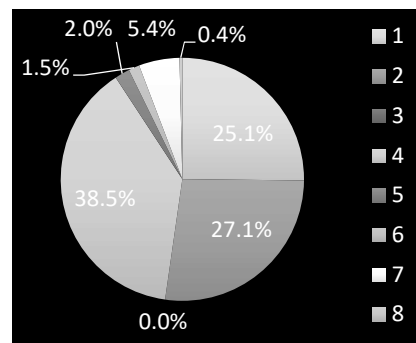
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

石川県

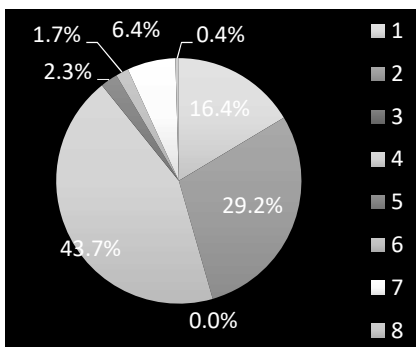
2015年度 7,472TJ 対前年比 111.3%



2014年度 6,714TJ 対前年比 113.4%



2013年度 5,922TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,454TJ	40	37	36	32.8%
◎ 2 風力発電	1,814TJ	8	6	3	24.3%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,609TJ	20	17	10	34.9%
5 バイオマス発電	134TJ	32	29	29	1.8%
6 太陽熱利用	101TJ	43	42	40	1.3%
7 地熱利用	334TJ	19	19	14	4.5%
8. バイオマス熱利用	26TJ	30	29	30	0.3%
合計(供給量)	7,472TJ	37			
再生可能エネルギー自給率			8.63%	再エネ自給率ランク	30
食料自給率			47.8%	食料自給率ランク	21
供給密度(TJ/km ²)			1.783	供給密度ランク	27
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				86,542TJ	
区域面積				4,191km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	珠洲市	75.4%	1	野々市市	4.887	☆1	羽咋郡志賀町	185.3%
2	羽咋郡志賀町	57.2%	2	能美郡川北町	4.246	☆2	能美郡川北町	180.2%
3	羽咋郡宝達志水町	46.6%	3	河北郡内灘町	3.201	☆3	鳳珠郡能登町	159.8%
4	白山市	31.2%	4	珠洲市	3.169	☆4	羽咋市	147.8%
5	輪島市	22.6%	5	羽咋郡志賀町	3.058	☆5	羽咋郡宝達志水町	140.6%
6	能美郡川北町	19.5%	6	羽咋郡宝達志水町	2.937	☆6	珠洲市	131.5%
7	羽咋市	13.4%	7	白山市	2.764	☆7	輪島市	124.4%
8	七尾市	10.8%	8	かほく市	2.692	☆8	鹿島郡中能登町	116.5%
9	かほく市	9.2%	9	羽咋市	2.296	☆9	鳳珠郡穴水町	105.8%
10	加賀市	8.8%	10	金沢市	1.947	10	七尾市	78.0%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

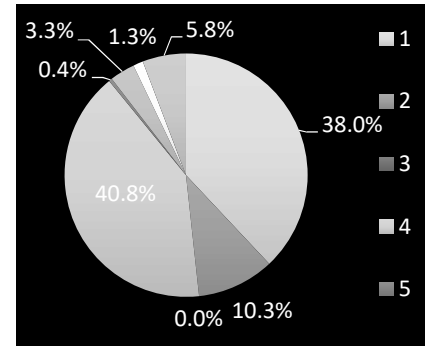
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

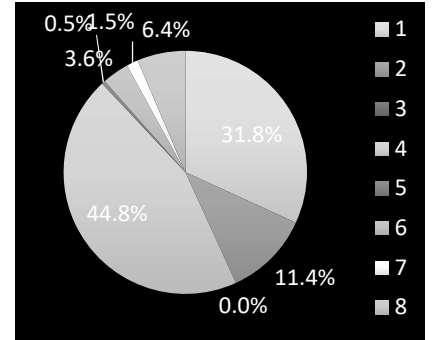
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

福井県

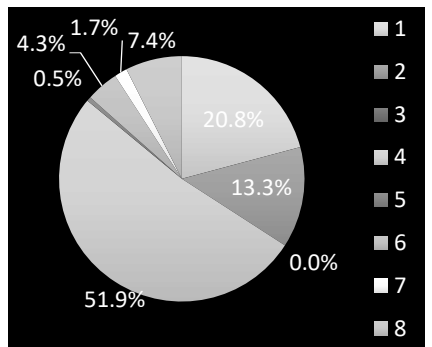
2015年度 3,821TJ 対前年比 110.4%



2014年度 3,462TJ 対前年比 116.2%



2013年度 2,978TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,452TJ	46	40	41	38.0%
○ 2 風力発電	393TJ	26	21	20	10.3%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,560TJ	27	21	18	40.8%
5 バイオマス発電	16TJ	38	37	38	0.4%
6 太陽熱利用	128TJ	41	36	38	3.3%
7 地熱利用	51TJ	36	28	36	1.3%
8. バイオマス熱利用	221TJ	17	9	11	5.8%
合計(供給量)	3,821TJ	46			
再生可能エネルギー自給率			6.37%	再エネ自給率ランク 38	
食料自給率			64.1%	食料自給率ランク 14	
供給密度(TJ/km ²)			0.910	供給密度ランク 44	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				59,981TJ	
区域面積				4,199km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	大野市	39.7%	1	あわら市	4.521	☆1	今立郡池田町	169.3%
2	今立郡池田町	32.6%	2	坂井市	1.776	☆2	大野市	153.8%
3	あわら市	27.9%	3	福井市	1.759	☆3	三方上中郡若狭町	148.4%
4	勝山市	23.4%	4	鯖江市	1.623	☆4	あわら市	140.8%
5	三方郡美浜町	10.8%	5	勝山市	1.366	☆5	南条郡南越前町	111.7%
6	坂井市	6.7%	6	大野市	1.026	☆6	坂井市	102.0%
7	福井市	3.9%	7	越前市	0.619	☆7	三方郡美浜町	101.8%
8	鯖江市	3.2%	8	三方郡美浜町	0.572	☆8	大飯郡おおい町	101.7%
9	三方上中郡若狭町	2.8%	9	敦賀市	0.484	9	丹生郡越前町	87.4%
10	吉田郡永平寺町	2.7%	10	吉田郡永平寺町	0.426	10	勝山市	83.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

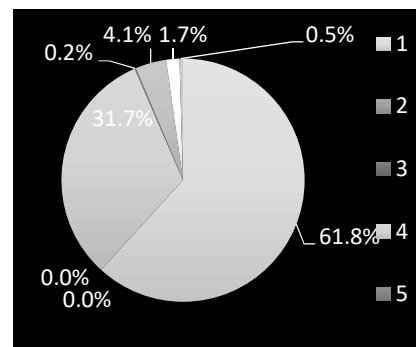
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

山梨県

2015年度 9,067TJ 対前年比 117.7%

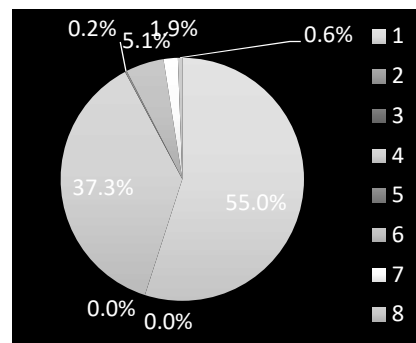


再生可能エネルギー供給状況

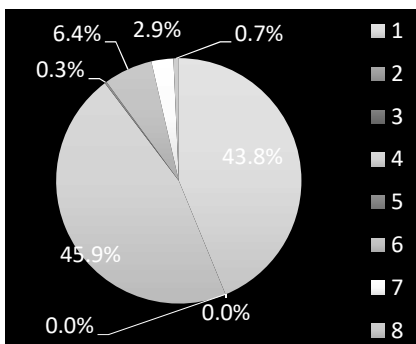
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,602TJ	29	7	22	61.8%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,873TJ	19	7	7	31.7%
5 バイオマス発電	18TJ	37	36	37	0.2%
6 太陽熱利用	372TJ	32	11	29	4.1%
7 地熱利用	158TJ	29	21	26	1.7%
8.バイオマス熱利用	44TJ	27	24	25	0.5%
合計(供給量)	9,067TJ	31			
再生可能エネルギー自給率			16.56%	再エネ自給率ランク	12
食料自給率			18.4%	食料自給率ランク	38
供給密度(TJ/km ²)			2.023	供給密度ランク	22
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				54,731TJ	
区域面積				4,481km ²	

2014年度 7,702TJ 対前年比 123.4%



2013年度 6,242TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	南巨摩郡早川町	436.5%	1	中巨摩郡昭和町	11.877	1	北杜市	95.0%
2	北杜市	77.0%	2	南都留郡忍野村	8.265	2	韮崎市	51.5%
3	南都留郡忍野村	43.8%	3	甲斐市	6.345	3	中央市	26.2%
4	甲州市	40.1%	4	中央市	5.737	4	甲州市	25.9%
5	韮崎市	31.1%	5	甲府市	5.103	5	南巨摩郡南部町	25.3%
6	山梨市	25.3%	6	韮崎市	3.942	6	山梨市	22.7%
7	南アルプス市	23.9%	7	北杜市	3.608	7	南都留郡鳴沢村	21.5%
8	西八代郡市川三郷町	23.5%	8	南アルプス市	3.103	8	笛吹市	21.0%
9	南都留郡鳴沢村	19.5%	9	甲州市	2.573	9	南アルプス市	20.0%
10	南都留郡富士河口湖町	15.2%	10	笛吹市	2.491	10	南巨摩郡身延町	19.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

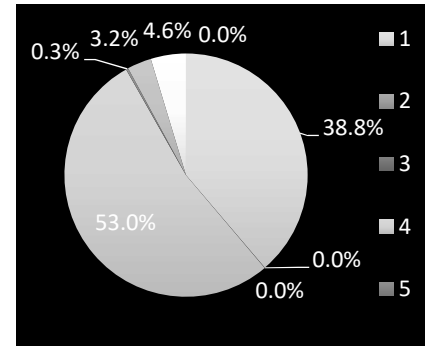
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

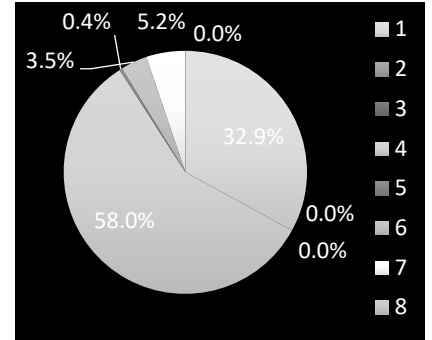
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

長野県

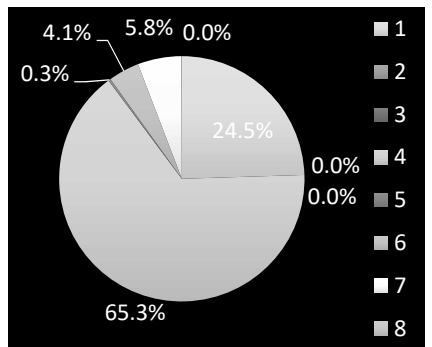
2015年度 26,107TJ 対前年比 109.7%



2014年度 23,805TJ 対前年比 112.8%



2013年度 21,109TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	10,129TJ	13	15	34	38.8%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	13	13	13	0.0%
◎ 4 小水力発電	13,833TJ	1	2	4	53.0%
5 バイオマス発電	84TJ	34	32	36	0.3%
6 太陽熱利用	843TJ	12	18	34	3.2%
7 地熱利用	1,212TJ	7	7	12	4.6%
8.バイオマス熱利用	5TJ	41	40	43	0.0%
合計(供給量)	26,107TJ	4			
再生可能エネルギー自給率			18.54%	再生可能エネルギー自給率ランク	8
食料自給率			49.8%	食料自給率ランク	19
供給密度(TJ/km ²)			1.923	供給密度ランク	24
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				140,766TJ	
区域面積				13,573km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下伊那郡大鹿村	1009.0%	1	南佐久郡小海町	7.374	☆1	南佐久郡南牧村	855.8%
☆2	下伊那郡平谷村	961.6%	2	下伊那郡平谷村	5.144	☆2	南佐久郡川上村	595.5%
☆3	下水内郡栄村	523.0%	3	上伊那郡飯島町	4.855	☆3	南佐久郡南相木村	263.0%
☆4	南佐久郡小海町	260.4%	4	上水内郡信濃町	3.963	☆4	南佐久郡小海町	239.5%
☆5	北安曇郡小谷村	188.6%	5	下伊那郡阿南町	3.934	☆5	下水内郡栄村	206.0%
☆6	下伊那郡泰阜村	181.6%	6	安曇野市	3.851	☆6	下高井郡木島平村	192.2%
☆7	下伊那郡阿智村	168.3%	7	小諸市	3.796	☆7	北佐久郡立科町	185.0%
☆8	下伊那郡阿南町	167.2%	8	南佐久郡佐久穂町	3.741	☆8	北安曇郡松川村	175.0%
☆9	南佐久郡佐久穂町	126.3%	9	諏訪市	3.716	☆9	上水内郡信濃町	155.9%
☆10	木曾郡上松町	122.2%	10	北佐久郡御代田町	3.655	☆10	東筑摩郡朝日村	151.9%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

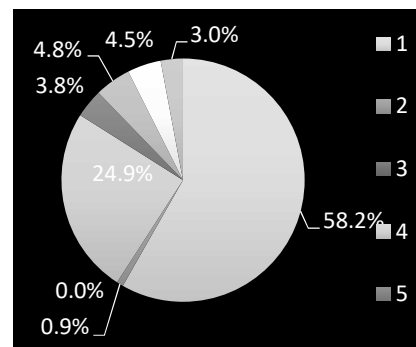
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

岐阜県

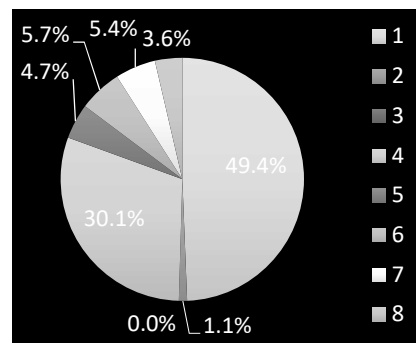
2015年度 16,982TJ 対前年比 122.6%



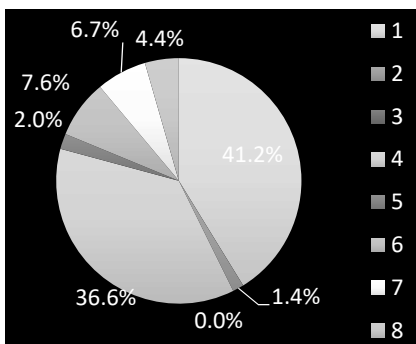
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 13,848TJ 対前年比 121.9%



2013年度 11,365TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,890TJ	14	13	31	58.2%
2 風力発電	148TJ	29	29	32	0.9%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	4,221TJ	10	15	17	24.9%
5 バイオマス発電	649TJ	18	18	24	3.8%
6 太陽熱利用	813TJ	14	16	32	4.8%
7 地熱利用	756TJ	11	13	16	4.5%
8.バイオマス熱利用	505TJ	9	7	14	3.0%
合計(供給量)	16,982TJ	17			
再生可能エネルギー自給率			13.50%	再エネ自給率ランク	20
食料自給率			23.4%	食料自給率ランク	35
供給密度(TJ/km ²)			1.595	供給密度ランク	33
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				125,802TJ	
区域面積				10,646km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	揖斐郡揖斐川町	65.2%	1	瑞穂市	23.877	☆1	海津市	142.5%
2	加茂郡川辺町	58.7%	2	羽島市	15.408	☆2	安八郡輪之内町	116.4%
3	恵那市	54.9%	3	本巣郡北方町	11.669	3	養老郡養老町	84.8%
4	加茂郡富加町	54.6%	4	羽島郡岐南町	11.182	4	揖斐郡揖斐川町	56.8%
5	本巣市	42.4%	5	安八郡神戸町	8.475	5	加茂郡東白川村	55.7%
6	美濃市	38.1%	6	羽島郡笠松町	8.199	6	加茂郡富加町	54.3%
7	加茂郡白川町	35.1%	7	加茂郡富加町	7.764	7	郡上市	53.6%
8	飛騨市	32.5%	8	各務原市	7.069	8	加茂郡白川町	52.4%
9	加茂郡八百津町	31.2%	9	加茂郡川辺町	7.010	9	恵那市	51.2%
10	大野郡白川村	25.8%	10	岐阜市	5.775	10	大野郡白川村	47.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

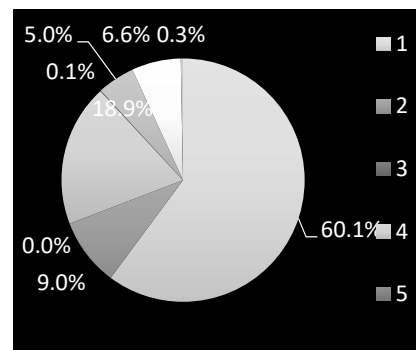
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

静岡県

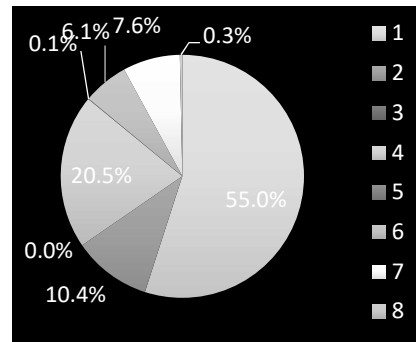
2015年度 25,751TJ 対前年比 115.3%



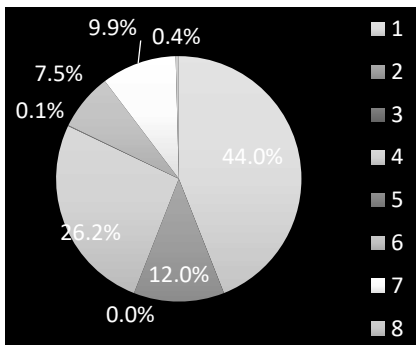
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 22,342TJ 対前年比 127.6%



2013年度 17,516TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	15,489TJ	6	20	14	60.1%
2 風力発電	2,321TJ	7	17	8	9.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	4,878TJ	8	24	8	18.9%
5 バイオマス発電	16TJ	39	40	42	0.1%
6 太陽熱利用	1,283TJ	5	20	9	5.0%
7 地熱利用	1,693TJ	4	10	2	6.6%
8.バイオマス熱利用	72TJ	23	28	26	0.3%
合計(供給量)	25,751TJ	7			
再生可能エネルギー自給率			10.69%	再エネ自給率ランク	23
食料自給率			15.9%	食料自給率ランク	39
供給密度(TJ/km ²)			3.313	供給密度ランク	14
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				240,745TJ	
区域面積				7,772km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	賀茂郡南伊豆町	101.5%	1	榛原郡吉田町	11.783	1	焼津市	61.0%
2	駿東郡小山町	71.1%	2	御前崎市	11.361	2	周智郡森町	42.5%
3	賀茂郡東伊豆町	66.4%	3	焼津市	10.255	3	御前崎市	41.9%
4	賀茂郡河津町	62.9%	4	賀茂郡東伊豆町	10.182	4	賀茂郡西伊豆町	39.3%
5	御前崎市	38.2%	5	牧之原市	8.641	5	菊川市	34.7%
6	牧之原市	37.6%	6	湖西市	7.501	6	沼津市	33.5%
7	富士宮市	33.4%	7	磐田市	7.463	7	駿東郡小山町	33.4%
8	伊豆市	23.9%	8	駿東郡小山町	7.227	8	袋井市	33.3%
9	菊川市	22.6%	9	熱海市	7.003	9	牧之原市	32.3%
10	裾野市	17.7%	10	富士宮市	6.465	10	掛川市	31.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

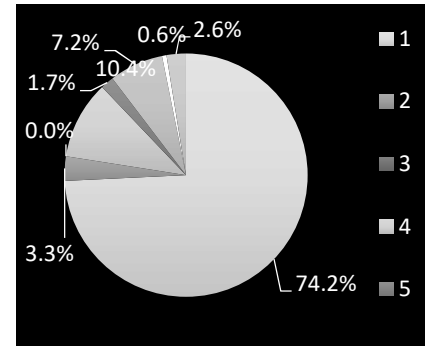
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

愛知県

2015年度 28,954TJ 対前年比 123.8%

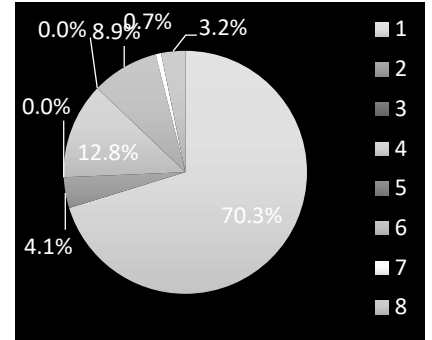


再生可能エネルギー供給状況

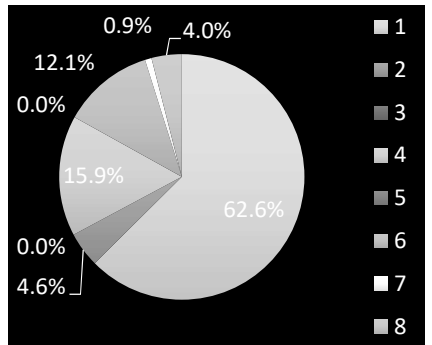
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	21,491TJ	1	31	2	74.2%
2 風力発電	949TJ	17	26	18	3.3%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	3,012TJ	17	32	11	10.4%
5 バイオマス発電	501TJ	21	31	19	1.7%
6 太陽熱利用	2,080TJ	1	26	5	7.2%
7 地熱利用	172TJ	28	34	27	0.6%
8.バイオマス熱利用	749TJ	7	18	4	2.6%
合計(供給量)	28,954TJ	2			
再生可能エネルギー自給率			6.05%	再エネ自給率ランク	39
食料自給率			11.8%	食料自給率ランク	43
供給密度(TJ/km ²)			5.600	供給密度ランク	3
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				478,195TJ	
区域面積				5,171km ²	

2014年度 23,395TJ 対前年比 123.8%



2013年度 18,897TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	田原市	76.2%	1	知多郡武豊町	36.968	☆1	海部郡飛島村	242.8%
2	知多郡武豊町	47.2%	2	半田市	13.265	☆2	知多郡南知多町	221.9%
3	海部郡飛島村	30.8%	3	高浜市	13.256	☆3	田原市	127.1%
4	知多郡美浜町	20.8%	4	田原市	13.059	☆4	北設楽郡設楽町	121.2%
5	豊田市	18.7%	5	北名古屋	12.866	5	弥富市	64.7%
6	新城市	17.3%	6	海部郡蟹江町	12.122	6	愛西市	52.8%
7	知多郡阿久比町	14.8%	7	岩倉市	12.059	7	知多郡美浜町	50.2%
8	知多郡東浦町	13.8%	8	海部郡大治町	11.245	8	西尾市	48.5%
9	豊川市	13.3%	9	丹羽郡大口町	11.052	9	新城市	45.1%
10	愛西市	13.2%	10	知多郡東浦町	10.337	10	北設楽郡東栄町	36.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

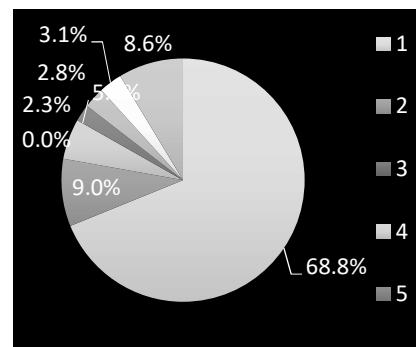
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

三重県

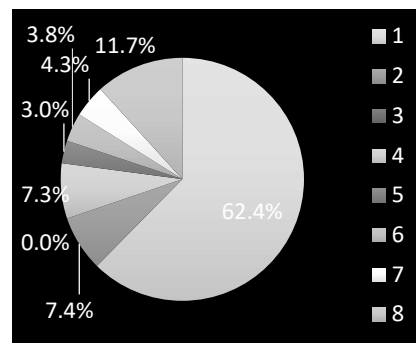
2015年度 17,595TJ 対前年比 136.0%



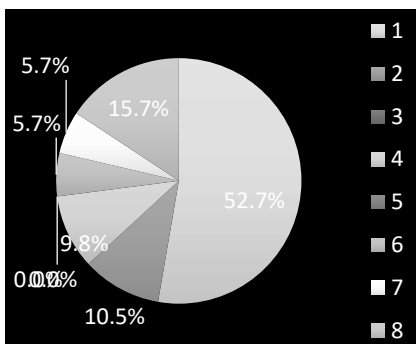
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 12,938TJ 対前年比 133.7%



2013年度 9,674TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	12,114TJ	10	18	12	68.8%
2 風力発電	1,579TJ	11	18	10	9.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	949TJ	34	35	34	5.4%
5 バイオマス発電	401TJ	26	28	22	2.3%
6 太陽熱利用	493TJ	27	32	28	2.8%
7 地熱利用	543TJ	15	20	11	3.1%
8.バイオマス熱利用	1,518TJ	1	3	1	8.6%
合計(供給量)	17,595TJ	16			
再生可能エネルギー自給率			9.66%	再エネ自給率ランク	26
食料自給率			41.2%	食料自給率ランク	24
供給密度(TJ/km ²)			3.040	供給密度ランク	16
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				182,059TJ	
区域面積				5,789km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	多気郡大台町	60.0%	1	三重郡川越町	110.989	☆1	度会郡南伊勢町	576.0%
2	三重郡川越町	42.3%	2	員弁郡東員町	11.024	☆2	鳥羽市	124.6%
3	伊賀市	27.9%	3	桑名市	8.002	☆3	北牟婁郡紀北町	119.6%
4	多気郡多気町	20.8%	4	三重郡朝日町	7.882	☆4	桑名郡木曾岬町	118.6%
5	いなべ市	18.7%	5	四日市市	7.726	☆5	多気郡多気町	110.7%
6	北牟婁郡紀北町	17.8%	6	多気郡明和町	6.949	☆6	度会郡玉城町	108.9%
7	桑名郡木曾岬町	16.8%	7	鈴鹿市	6.428	☆7	多気郡明和町	104.3%
8	多気郡明和町	16.2%	8	桑名郡木曾岬町	5.139	8	伊賀市	87.6%
9	度会郡大紀町	14.1%	9	伊賀市	4.420	9	南牟婁郡御浜町	81.1%
10	松阪市	13.5%	10	三重郡菟野町	3.814	10	度会郡大紀町	80.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

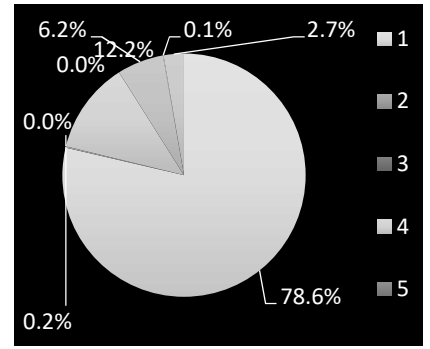
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

滋賀県

2015年度 7,582TJ 対前年比 134.1%

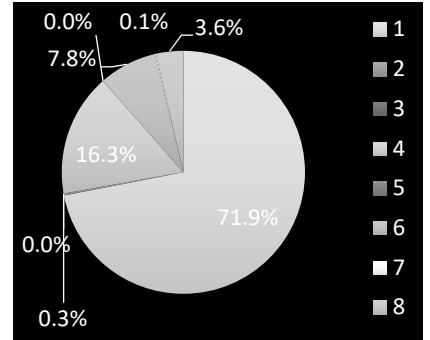


再生可能エネルギー供給状況

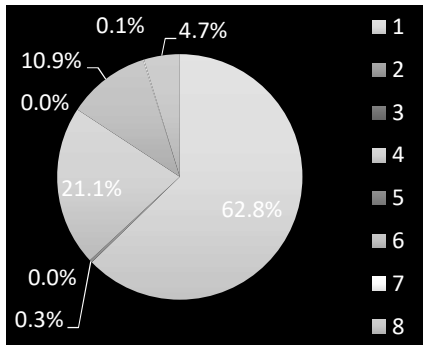
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,961TJ	25	22	16	78.6%
2 風力発電	15TJ	35	33	35	0.2%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	923TJ	36	30	27	12.2%
5 バイオマス発電	0TJ	43	43	43	0.0%
6 太陽熱利用	471TJ	28	22	13	6.2%
7 地熱利用	6TJ	44	45	44	0.1%
8.バイオマス熱利用	205TJ	18	14	9	2.7%
合計(供給量)	7,582TJ	36			
再生可能エネルギー自給率			8.02%	再エネ自給率ランク 32	
食料自給率			49.0%	食料自給率ランク 20	
供給密度(TJ/km ²)			2.259	供給密度ランク 20	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				94,538TJ	
区域面積				3,356km ²	

2014年度 5,655TJ 対前年比 129.7%



2013年度 4,361TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	蒲生郡日野町	29.3%	1	犬上郡豊郷町	7.607	☆1	蒲生郡竜王町	154.1%
2	蒲生郡竜王町	23.2%	2	草津市	7.420	☆2	犬上郡甲良町	136.0%
3	犬上郡豊郷町	22.1%	3	愛知郡愛荘町	6.493	☆3	高島市	119.7%
4	東近江市	19.2%	4	守山市	5.505	☆4	東近江市	107.9%
5	犬上郡多賀町	15.1%	5	彦根市	5.377	☆5	蒲生郡日野町	101.7%
6	野洲市	15.0%	6	栗東市	4.594	6	愛知郡愛荘町	93.2%
7	#REF!	14.8%	7	野洲市	4.138	7	長浜市	91.8%
8	愛知郡愛荘町	14.5%	8	犬上郡甲良町	3.834	8	近江八幡市	84.7%
9	米原市	14.0%	9	湖南市	3.148	9	野洲市	80.3%
10	犬上郡甲良町	12.7%	10	近江八幡市	3.091	10	犬上郡多賀町	78.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

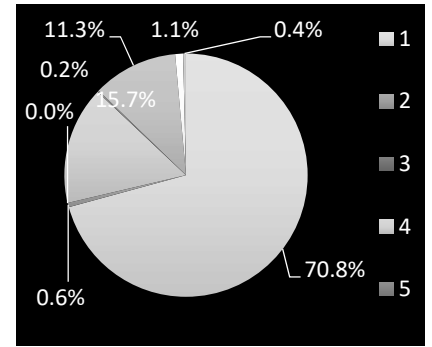
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

京都府

2015年度 5,423TJ 対前年比 125.1%

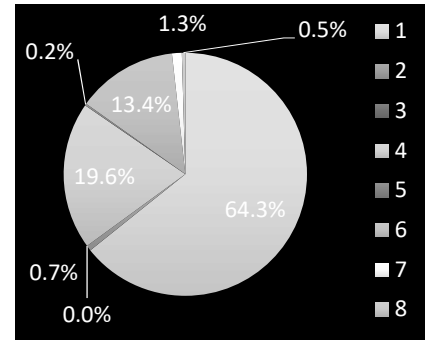


再生可能エネルギー供給状況

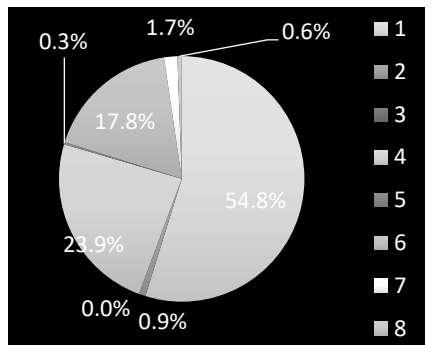
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,838TJ	34	42	33	70.8%
2 風力発電	30TJ	34	32	34	0.6%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	851TJ	38	37	33	15.7%
5 バイオマス発電	10TJ	42	41	40	0.2%
○ 6 太陽熱利用	615TJ	23	29	15	11.3%
7 地熱利用	57TJ	34	36	35	1.1%
8.バイオマス熱利用	20TJ	32	35	32	0.4%
合計(供給量)	5,423TJ	44			
再生可能エネルギー自給率			3.02%	再エネ自給率ランク	45
食料自給率			11.9%	食料自給率ランク	42
供給密度(TJ/km ²)			1.176	供給密度ランク	41
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				179,603TJ	
区域面積				4,611km ²	

2014年度 4,336TJ 対前年比 121.7%



2013年度 3,563TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	相楽郡南山城村	123.3%	1	木津川市	46.415	☆1	与謝郡伊根町	200.7%
2	相楽郡笠置町	77.7%	2	向日市	7.456	☆2	船井郡京丹波町	126.1%
3	船井郡京丹波町	34.0%	3	相楽郡精華町	6.299	3	南丹市	93.2%
4	綴喜郡宇治田原町	30.6%	4	八幡市	5.576	4	京丹後市	92.2%
5	与謝郡伊根町	27.8%	5	城陽市	4.860	5	綾部市	79.3%
6	相楽郡和束町	16.3%	6	長岡京市	4.153	6	相楽郡南山城村	63.4%
7	綾部市	12.9%	7	京田辺市	3.859	7	与謝郡与謝野町	55.5%
8	南丹市	11.3%	8	久世郡久御山町	3.683	8	宮津市	48.1%
9	京丹後市	9.3%	9	宇治市	3.233	9	福知山市	41.1%
10	相楽郡精華町	8.6%	10	相楽郡南山城村	2.739	10	亀岡市	36.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

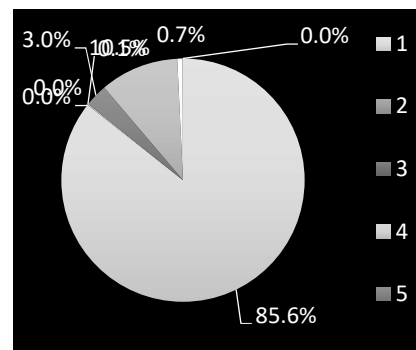
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

大阪府

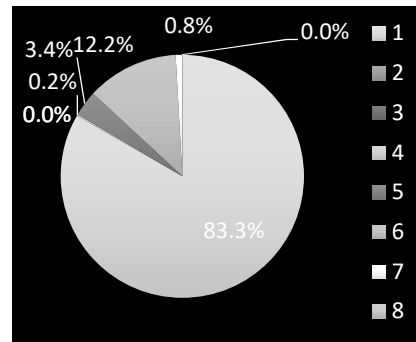
2015年度 10,784TJ 対前年比 117.7%



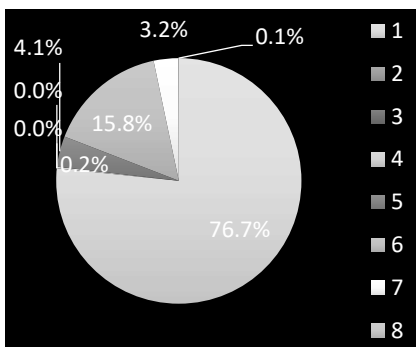
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 9,161TJ 対前年比 119.8%



2013年度 7,644TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,234TJ	18	43	1	85.6%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	16TJ	45	47	45	0.1%
5 バイオマス発電	325TJ	28	33	9	3.0%
○ 6 太陽熱利用	1,128TJ	8	38	1	10.5%
7 地熱利用	77TJ	32	41	25	0.7%
8. バイオマス熱利用	4TJ	42	44	36	0.0%
合計(供給量)	10,784TJ	27			
再生可能エネルギー自給率			1.73%	再エネ自給率ランク	46
食料自給率			1.5%	食料自給率ランク	46
供給密度(TJ/km ²)			5.695	供給密度ランク	2
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				621,947TJ	
区域面積				1,894km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	南河内郡千早赤阪村	68.6%	1	寝屋川市	40.592	☆1	豊能郡能勢町	118.9%
2	豊能郡豊能町	32.4%	2	藤井寺市	22.577	2	南河内郡千早赤阪村	25.1%
3	河内長野市	12.6%	3	松原市	22.298	3	南河内郡河南町	20.1%
4	南河内郡太子町	11.4%	4	高石市	21.874	4	南河内郡太子町	11.0%
5	柏原市	9.6%	5	泉北郡忠岡町	20.287	5	豊能郡豊能町	10.6%
6	泉北郡忠岡町	9.2%	6	門真市	18.207	6	泉佐野市	9.7%
7	高石市	8.6%	7	泉南郡田尻町	17.265	7	岸和田市	8.4%
8	豊能郡能勢町	8.4%	8	柏原市	13.340	8	泉南郡岬町	8.3%
9	寝屋川市	8.1%	9	八尾市	10.081	9	泉南市	7.5%
10	泉南郡田尻町	8.1%	10	豊中市	8.640	10	泉南郡田尻町	6.3%

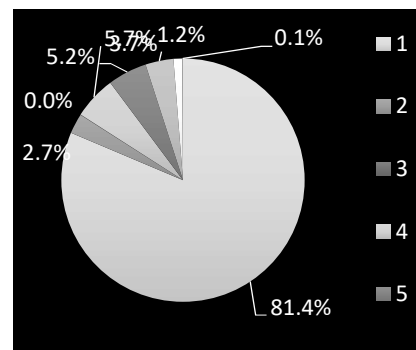
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

兵庫県

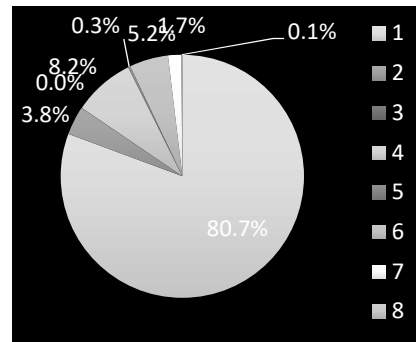
2015年度 22,153TJ 対前年比 142.3%



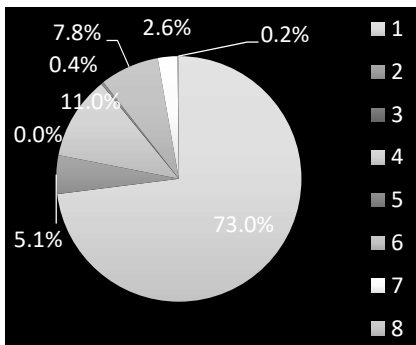
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 15,563TJ 対前年比 134.2%



2013年度 11,593TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	18,028TJ	3	24	11	81.4%
2 風力発電	591TJ	21	27	25	2.7%
3 地熱発電	1TJ	11	12	12	0.0%
4 小水力発電	1,273TJ	30	39	38	5.7%
5 バイオマス発電	1,155TJ	10	25	12	5.2%
6 太陽熱利用	830TJ	13	33	24	3.7%
7 地熱利用	256TJ	23	29	29	1.2%
8.バイオマス熱利用	19TJ	33	38	37	0.1%
合計(供給量)	22,153TJ	9			
再生可能エネルギー自給率			6.80%	再エネ自給率ランク	36
食料自給率			15.3%	食料自給率ランク	40
供給密度(TJ/km ²)			2.633	供給密度ランク	19
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				325,827TJ	
区域面積				8,413km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	神崎郡神河町	72.6%	1	赤穂市	13.430	☆1	南あわじ市	162.5%
2	淡路市	71.1%	2	明石市	12.875	☆2	篠山市	101.6%
3	赤穂市	65.8%	3	加古郡播磨町	12.654	3	美方郡新温泉町	94.5%
4	宍粟市	41.4%	4	高砂市	12.132	4	加西市	90.2%
5	佐用郡佐用町	40.8%	5	尼崎市	10.247	5	佐用郡佐用町	86.0%
6	南あわじ市	39.0%	6	淡路市	9.530	6	加東市	83.5%
7	加西市	34.6%	7	加古郡稲美町	8.985	7	淡路市	82.2%
8	赤穂郡上郡町	30.6%	8	伊丹市	8.007	8	丹波市	79.5%
9	加東市	28.0%	9	揖保郡太子町	6.116	9	美方郡香美町	79.2%
10	多可郡多可町	23.9%	10	加古川市	5.701	10	神崎郡市川町	70.3%

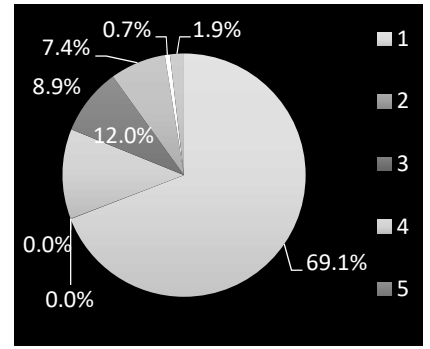
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

奈良県

2015年度 5,045TJ 対前年比 138.9%

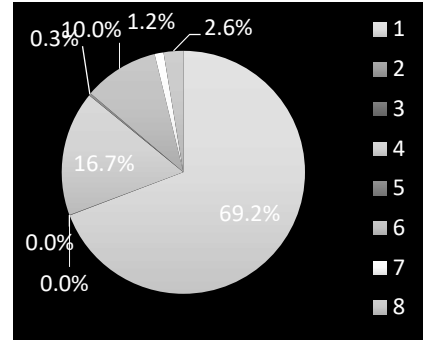


再生可能エネルギー供給状況

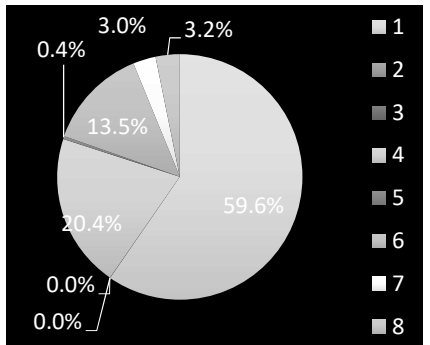
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,488TJ	36	32	29	69.1%
2 風力発電	1TJ	36	36	36	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	605TJ	39	31	35	12.0%
5 バイオマス発電	448TJ	23	17	16	8.9%
6 太陽熱利用	375TJ	31	24	22	7.4%
7 地熱利用	33TJ	39	33	38	0.7%
8.バイオマス熱利用	94TJ	22	23	19	1.9%
合計(供給量)	5,045TJ	45			
再生可能エネルギー自給率			6.42%	再エネ自給率ランク	37
食料自給率			13.6%	食料自給率ランク	41
供給密度(TJ/km ²)			1.364	供給密度ランク	38
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				78,572TJ	
区域面積				3,700km ²	

2014年度 3,632TJ 対前年比 122.9%



2013年度 2,956TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吉野郡上北山村	334.1%	1	吉野郡大淀町	15.410	1	宇陀郡御杖村	81.3%
2	吉野郡吉野町	82.8%	2	生駒郡安堵町	9.073	2	山辺郡山添村	69.9%
3	吉野郡大淀町	59.7%	3	大和高田市	8.932	3	五條市	66.4%
4	山辺郡山添村	22.4%	4	北葛城郡王寺町	8.470	4	高市郡明日香村	58.8%
5	五條市	19.1%	5	香芝市	7.373	5	宇陀郡曾爾村	53.0%
6	吉野郡天川村	15.7%	6	磯城郡三宅町	7.330	6	宇陀市	44.6%
7	御所市	14.0%	7	磯城郡川西町	7.184	7	御所市	40.4%
8	宇陀市	13.8%	8	北葛城郡上牧町	6.982	8	吉野郡下市町	36.9%
9	生駒郡安堵町	13.1%	9	北葛城郡河合町	6.510	9	磯城郡田原本町	33.9%
10	吉野郡十津川村	12.8%	10	北葛城郡広陵町	6.293	10	磯城郡三宅町	32.6%

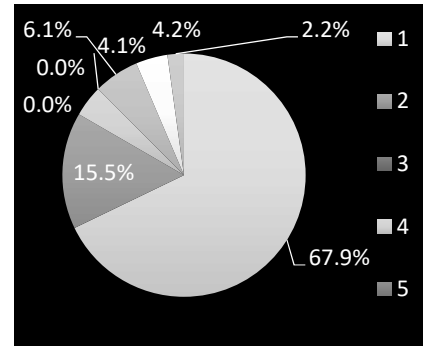
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

和歌山県

2015年度 6,227TJ 対前年比 133.0%

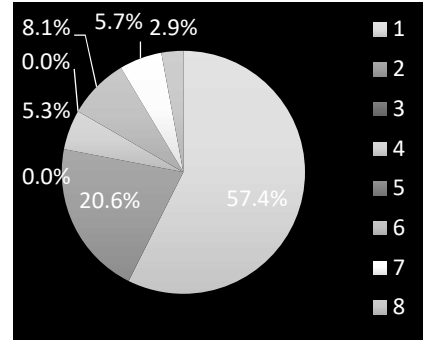


再生可能エネルギー供給状況

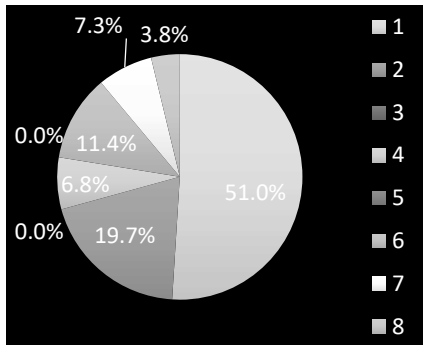
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,225TJ	33	21	32	67.9%
○ 2 風力発電	966TJ	16	12	14	15.5%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	258TJ	41	38	41	4.1%
5 バイオマス発電	0TJ	43	43	43	0.0%
6 太陽熱利用	378TJ	30	19	30	6.1%
7 地熱利用	264TJ	22	18	20	4.2%
8.バイオマス熱利用	136TJ	19	15	18	2.2%
合計(供給量)	6,227TJ	42			
再生可能エネルギー自給率			9.47%	再エネ自給率ランク 27	
食料自給率			27.5%	食料自給率ランク 32	
供給密度(TJ/km ²)			1.315	供給密度ランク 39	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				65,741TJ	
区域面積				4,735km ²	

2014年度 4,680TJ 対前年比 129.1%



2013年度 3,624TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	有田郡広川町	127.6%	1	有田市	13.093	☆1	日高郡みなべ町	117.4%
2	日高郡日高川町	89.5%	2	有田郡広川町	7.143	2	日高郡日高川町	97.5%
3	日高郡由良町	45.1%	3	岩出市	6.483	3	有田郡有田川町	75.0%
4	有田市	28.4%	4	和歌山市	5.899	4	伊都郡かつらぎ町	70.8%
5	有田郡有田川町	22.9%	5	日高郡由良町	5.196	5	日高郡日高川町	69.7%
6	日高郡日高川町	21.8%	6	御坊市	3.672	6	有田郡広川町	69.0%
7	西牟婁郡すさみ町	21.7%	7	日高郡美浜町	3.497	7	日高郡印南町	62.8%
8	日高郡印南町	19.4%	8	西牟婁郡上富田町	2.885	8	紀の川市	61.0%
9	西牟婁郡上富田町	19.0%	9	有田郡湯浅町	2.024	9	伊都郡九度山町	53.0%
10	伊都郡九度山町	12.7%	10	日高郡日高川町	1.817	10	海草郡紀美野町	47.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

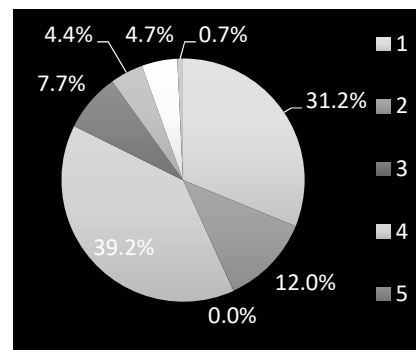
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

鳥取県

2015年度 5,797TJ 対前年比 108.4%

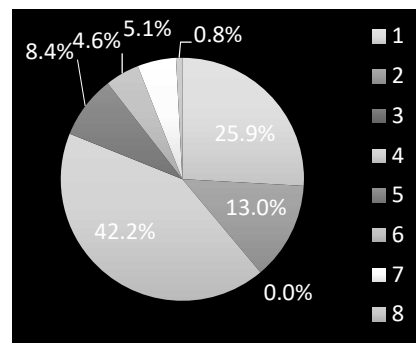


再生可能エネルギー供給状況

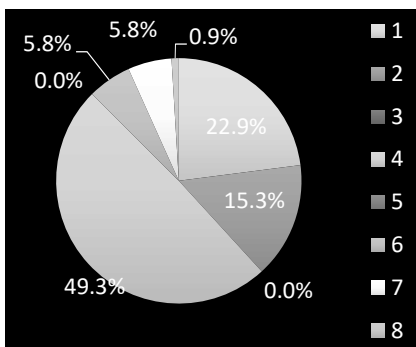
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,807TJ	44	27	37	31.2%
○ 2 風力発電	696TJ	20	8	15	12.0%
3 地熱発電	1TJ	12	11	11	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,271TJ	21	3	6	39.2%
5 バイオマス発電	448TJ	22	6	15	7.7%
6 太陽熱利用	256TJ	37	10	33	4.4%
7 地熱利用	275TJ	21	8	15	4.7%
8. バイオマス熱利用	43TJ	28	22	24	0.7%
合計(供給量)	5,797TJ	43			
再生可能エネルギー自給率			16.25%	再エネ自給率ランク 14	
食料自給率			58.9%	食料自給率ランク 16	
供給密度(TJ/km ²)			1.649	供給密度ランク 31	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				35,676TJ	
区域面積				3,515km ²	

2014年度 5,348TJ 対前年比 117.3%



2013年度 4,560TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	八頭郡若桜町	125.7%	1	境港市	19.454	☆1	日野郡日南町	286.2%
☆2	西伯郡伯耆町	116.1%	2	米子市	6.226	☆2	日野郡江府町	197.9%
3	日野郡江府町	65.5%	3	東伯郡北栄町	5.419	☆3	西伯郡大山町	166.3%
4	八頭郡八頭町	60.2%	4	西伯郡伯耆町	4.638	☆4	境港市	138.4%
5	西伯郡大山町	46.3%	5	東伯郡湯梨浜町	2.562	☆5	東伯郡琴浦町	127.6%
6	東伯郡北栄町	44.9%	6	八頭郡八頭町	2.155	☆6	東伯郡北栄町	122.1%
7	東伯郡三朝町	36.6%	7	東伯郡琴浦町	1.904	☆7	西伯郡伯耆町	120.9%
8	東伯郡琴浦町	30.6%	8	西伯郡大山町	1.856	☆8	岩美郡岩美町	112.4%
9	境港市	27.1%	9	西伯郡日吉津村	1.764	☆9	八頭郡八頭町	101.7%
10	八頭郡智頭町	26.2%	10	鳥取市	1.707	10	日野郡日野町	95.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

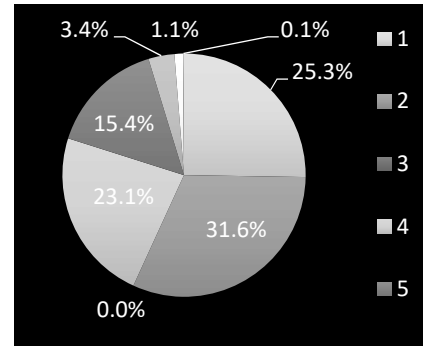
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

島根県

2015年度 8,642TJ 対前年比 153.3%

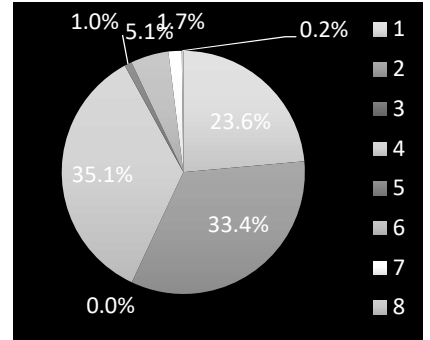


再生可能エネルギー供給状況

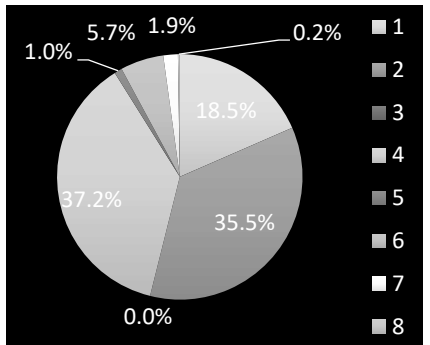
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,183TJ	41	28	42	25.3%
◎ 2 風力発電	2,727TJ	5	2	6	31.6%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,994TJ	24	11	25	23.1%
○ 5 バイオマス発電	1,330TJ	9	3	8	15.4%
6 太陽熱利用	298TJ	35	12	36	3.4%
7 地熱利用	99TJ	31	25	34	1.1%
8.バイオマス熱利用	12TJ	37	30	38	0.1%
合計(供給量)	8,642TJ	33			
再生可能エネルギー自給率			19.74%	再エネ自給率ランク 6	
食料自給率			63.1%	食料自給率ランク 15	
供給密度(TJ/km ²)			1.301	供給密度ランク 40	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				43,790TJ	
区域面積				6,642km ²	

2014年度 5,636TJ 対前年比 106.1%



2013年度 5,311TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	江津市	121.7%	1	江津市	6.383	☆1	隠岐郡西ノ島町	723.0%
2	鹿足郡津和野町	73.8%	2	出雲市	3.247	☆2	隠岐郡隠岐の島町	326.9%
3	雲南市	53.2%	3	雲南市	1.867	☆3	飯石郡飯南町	277.5%
4	邑智郡美郷町	37.1%	4	浜田市	1.837	☆4	仁多郡奥出雲町	187.7%
5	浜田市	32.0%	5	松江市	1.799	☆5	邑智郡邑南町	176.0%
6	出雲市	19.7%	6	鹿足郡津和野町	1.144	☆6	鹿足郡吉賀町	124.8%
7	益田市	19.4%	7	益田市	0.804	☆7	安来市	103.7%
8	安来市	13.6%	8	安来市	0.619	8	邑智郡美郷町	87.9%
9	鹿足郡吉賀町	11.5%	9	邑智郡美郷町	0.373	9	大田市	87.0%
10	邑智郡邑南町	7.9%	10	大田市	0.338	10	鹿足郡津和野町	83.3%

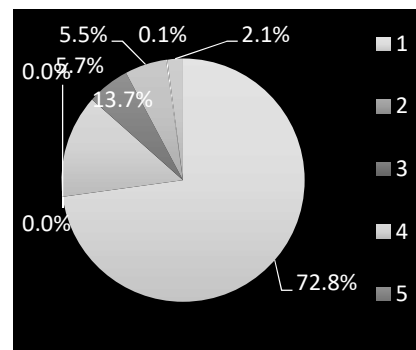
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

岡山県

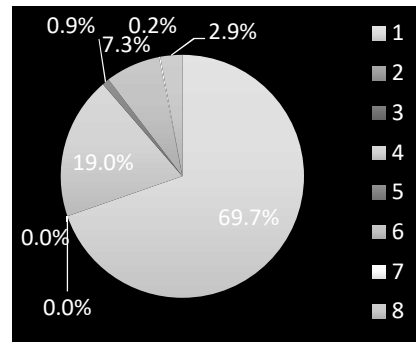
2015年度 13,365TJ 対前年比 138.7%



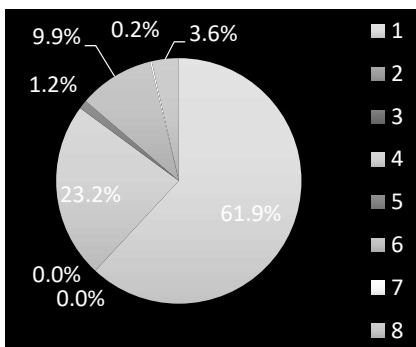
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 9,633TJ 対前年比 123.0%



2013年度 7,830TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,729TJ	17	9	18	72.8%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	1,835TJ	26	26	29	13.7%
5 バイオマス発電	764TJ	15	13	17	5.7%
6 太陽熱利用	740TJ	17	15	21	5.5%
7 地熱利用	19TJ	43	39	42	0.1%
8.バイオマス熱利用	278TJ	14	13	15	2.1%
合計(供給量)	13,365TJ	25			
再生可能エネルギー自給率			11.76%	再エネ自給率ランク	21
食料自給率			33.6%	食料自給率ランク	27
供給密度(TJ/km ²)			1.877	供給密度ランク	25
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				113,651TJ	
区域面積				7,119km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	久米郡久米南町	151.1%	1	都窪郡早島町	13.798	☆1	岡山市	326.9%
☆2	苫田郡鏡野町	118.0%	2	岡山市	7.408	☆2	真庭郡新庄村	193.4%
3	真庭市	80.2%	3	倉敷市	6.342	☆3	加賀郡吉備中央町	169.0%
4	英田郡西栗倉村	41.8%	4	浅口市	6.067	☆4	勝田郡奈義町	164.3%
5	和气郡和气町	35.6%	5	玉野市	5.757	☆5	久米郡久米南町	153.4%
6	加賀郡吉備中央町	31.5%	6	浅口郡里庄町	5.715	☆6	苫田郡鏡野町	146.5%
7	浅口市	26.8%	7	久米郡久米南町	4.931	☆7	久米郡美咲町	138.5%
8	小田郡矢掛町	24.1%	8	笠岡市	2.918	☆8	勝田郡勝央町	113.4%
9	久米郡美咲町	20.5%	9	真庭市	2.621	9	美作市	99.6%
10	勝田郡勝央町	20.4%	10	瀬戸内市	2.437	10	瀬戸内市	98.8%

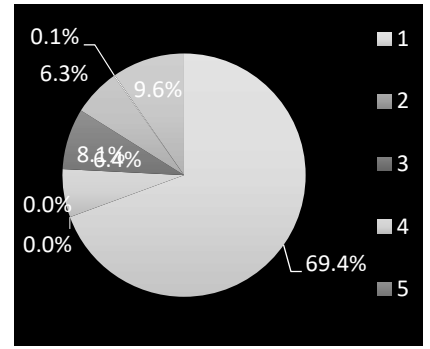
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

広島県

2015年度 14,077TJ 対前年比 124.8%

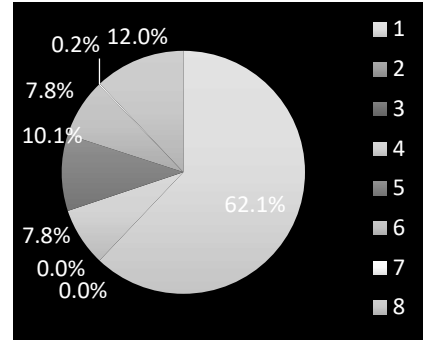


再生可能エネルギー供給状況

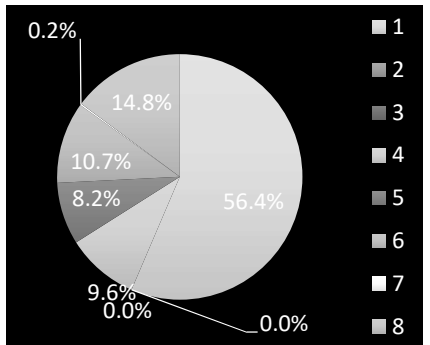
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,771TJ	16	25	25	69.4%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	896TJ	37	36	39	6.4%
5 バイオマス発電	1,144TJ	11	14	13	8.1%
6 太陽熱利用	889TJ	11	23	20	6.3%
7 地熱利用	20TJ	42	42	43	0.1%
8.バイオマス熱利用	1,357TJ	3	5	3	9.6%
合計(供給量)	14,077TJ	23			
再生可能エネルギー自給率			7.88%	再生可能エネルギー自給率ランク	33
食料自給率			21.5%	食料自給率ランク	36
供給密度(TJ/km ²)			1.658	供給密度ランク	30
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				178,634TJ	
区域面積				8,490km ²	

2014年度 11,277TJ 対前年比 123.1%



2013年度 9,159TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	山県郡北広島町	53.2%	1	安芸郡府中町	19.061	☆1	世羅郡世羅町	246.4%
2	神石郡神石高原町	45.6%	2	呉市	6.245	☆2	山県郡北広島町	212.0%
3	庄原市	33.4%	3	安芸郡熊野町	3.821	☆3	庄原市	199.0%
4	豊田郡大崎上島町	28.3%	4	福山市	3.768	☆4	神石郡神石高原町	165.2%
5	安芸高田市	27.4%	5	豊田郡大崎上島町	3.449	☆5	安芸高田市	155.5%
6	三次市	23.4%	6	尾道市	2.830	☆6	江田島市	125.7%
7	世羅郡世羅町	21.7%	7	安芸郡海田町	2.601	☆7	三次市	119.6%
8	廿日市市	19.5%	8	東広島市	2.548	8	山県郡安芸太田町	64.9%
9	呉市	15.0%	9	廿日市市	2.429	9	三原市	46.7%
10	三原市	14.7%	10	安芸郡坂町	1.831	10	東広島市	37.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

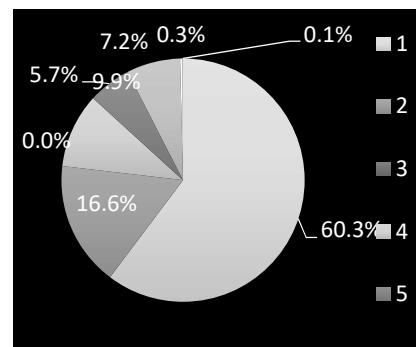
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

山口県

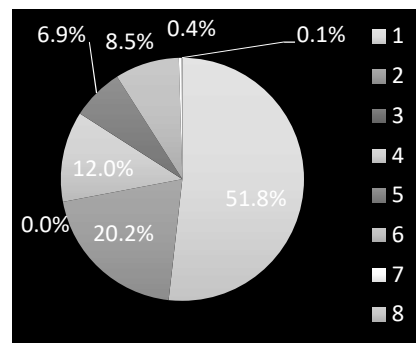
2015年度 9,554TJ 対前年比 121.8%



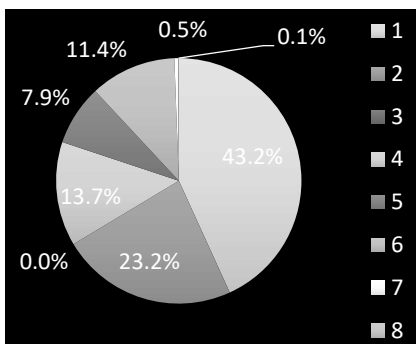
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 7,844TJ 対前年比 114.6%



2013年度 6,847TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,758TJ	28	23	30	60.3%
○ 2 風力発電	1,586TJ	10	10	11	16.6%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	945TJ	35	29	37	9.9%
5 バイオマス発電	543TJ	20	16	20	5.7%
6 太陽熱利用	686TJ	19	7	19	7.2%
7 地熱利用	30TJ	41	35	41	0.3%
8.バイオマス熱利用	6TJ	40	37	40	0.1%
合計(供給量)	9,554TJ	30			
再生可能エネルギー自給率			10.26%	再エネ自給率ランク 24	
食料自給率			29.9%	食料自給率ランク 31	
供給密度(TJ/km ²)			1.560	供給密度ランク 35	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				93,140TJ	
区域面積				6,125km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	熊毛郡平生町	54.9%	1	熊毛郡平生町	11.094	☆1	阿武郡阿武町	194.9%
2	熊毛郡田布施町	18.8%	2	山陽小野田市	4.767	☆2	美祢市	113.2%
3	山陽小野田市	17.3%	3	防府市	3.479	3	長門市	85.7%
4	岩国市	15.6%	4	宇部市	3.094	4	萩市	80.8%
5	阿武郡阿武町	14.4%	5	下関市	3.060	5	山口市	48.6%
6	長門市	13.6%	6	熊毛郡田布施町	2.882	6	大島郡周防大島町	40.4%
7	下関市	12.0%	7	下松市	2.192	7	柳井市	39.4%
8	美祢市	12.0%	8	光市	1.883	8	熊毛郡田布施町	29.5%
9	大島郡周防大島町	11.9%	9	岩国市	1.553	9	下関市	28.0%
10	萩市	11.5%	10	周南市	1.188	10	熊毛郡平生町	24.8%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

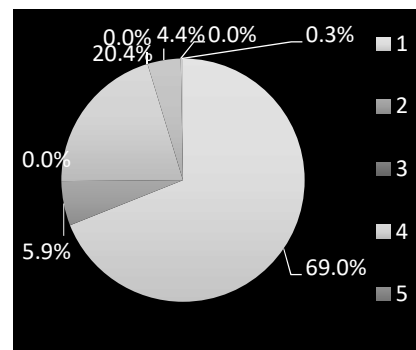
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

徳島県

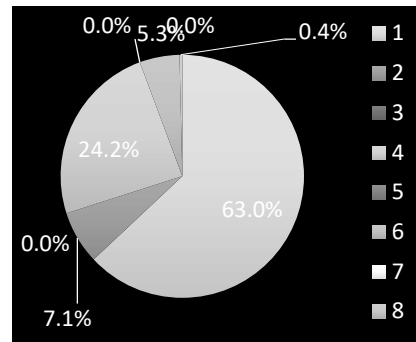
2015年度 7,267TJ 対前年比 119.1%



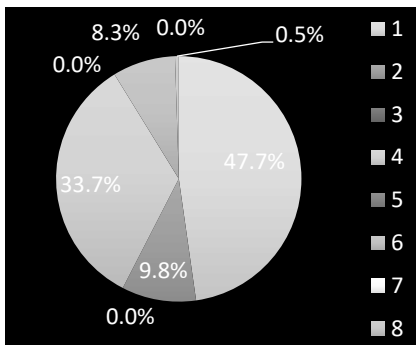
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 6,101TJ 対前年比 139.0%



2013年度 4,389TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,011TJ	31	8	23	69.0%
2 風力発電	431TJ	24	19	19	5.9%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,481TJ	28	18	20	20.4%
5 バイオマス発電	0TJ	43	43	43	0.0%
6 太陽熱利用	322TJ	34	17	31	4.4%
7 地熱利用	0TJ	47	47	47	0.0%
8.バイオマス熱利用	22TJ	31	27	31	0.3%
合計(供給量)	7,267TJ	38			
再生可能エネルギー自給率			14.52%	再エネ自給率ランク	18
食料自給率			39.6%	食料自給率ランク	26
供給密度(TJ/km ²)			1.749	供給密度ランク	28
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				50,056TJ	
区域面積				4,155km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	名東郡佐那河内村	423.6%	1	小松島市	11.843	☆1	阿波市	117.5%
2	三好市	75.6%	2	名東郡佐那河内村	10.467	☆2	板野郡上板町	106.5%
3	阿波市	39.7%	3	板野郡松茂町	10.024	3	海部郡海陽町	77.6%
4	那賀郡那賀町	34.6%	4	板野郡北島町	9.818	4	勝浦郡勝浦町	70.6%
5	美馬郡つるぎ町	31.7%	5	板野郡藍住町	6.292	5	阿南市	63.0%
6	板野郡上板町	29.5%	6	名西郡石井町	5.503	6	名東郡佐那河内村	61.3%
7	美馬市	25.7%	7	板野郡上板町	5.147	7	板野郡板野町	60.8%
8	小松島市	21.3%	8	徳島市	4.666	8	鳴門市	57.7%
9	板野郡板野町	17.1%	9	鳴門市	3.852	9	美馬市	57.4%
10	勝浦郡上勝町	16.7%	10	板野郡板野町	3.667	10	小松島市	49.4%

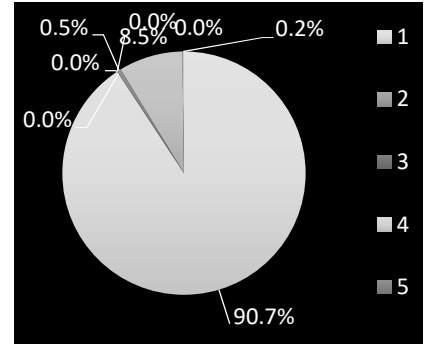
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

香川県

2015年度 6,453TJ 対前年比 140.5%

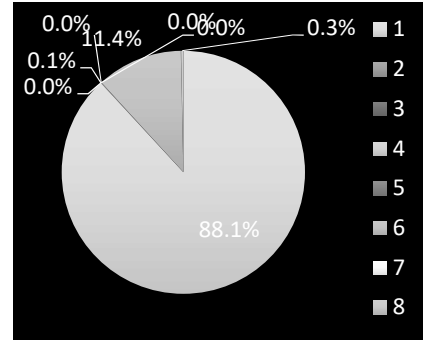


再生可能エネルギー供給状況

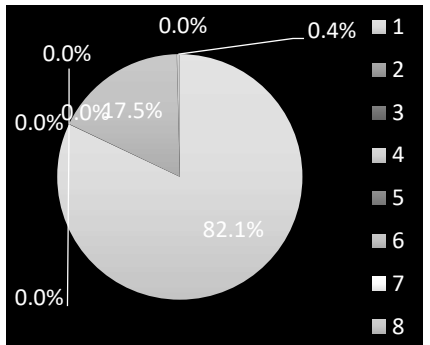
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,855TJ	27	12	7	90.7%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	3TJ	46	45	46	0.0%
5 バイオマス発電	31TJ	36	34	34	0.5%
6 太陽熱利用	549TJ	26	6	7	8.5%
7 地熱利用	2TJ	46	46	45	0.0%
8. バイオマス熱利用	13TJ	35	33	29	0.2%
合計(供給量)	6,453TJ	41			
再生可能エネルギー自給率			8.91%	再エネ自給率ランク	28
食料自給率			32.7%	食料自給率ランク	28
供給密度(TJ/km ²)			3.433	供給密度ランク	11
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				72,431TJ	
区域面積				1,879km ²	

2014年度 4,594TJ 対前年比 132.0%



2013年度 3,480TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	仲多度郡まんのう町	27.9%	1	綾歌郡宇多津町	13.573	☆1	仲多度郡まんのう町	106.2%
2	三豊市	26.0%	2	坂出市	7.000	2	香川郡直島町	92.9%
3	観音寺市	16.9%	3	仲多度郡多度津町	5.938	3	綾歌郡綾川町	91.8%
4	坂出市	16.3%	4	観音寺市	5.723	4	観音寺市	71.3%
5	綾歌郡綾川町	14.7%	5	丸亀市	5.476	5	三豊市	63.9%
6	東かがわ市	12.5%	6	善通寺市	5.022	6	東かがわ市	57.8%
7	さぬき市	11.5%	7	仲多度郡琴平町	4.693	7	さぬき市	55.8%
8	仲多度郡多度津町	10.6%	8	高松市	4.309	8	木田郡三木町	53.2%
9	小豆郡小豆島町	10.2%	9	三豊市	4.222	9	善通寺市	36.0%
10	木田郡三木町	9.8%	10	木田郡三木町	2.282	10	仲多度郡琴平町	33.7%

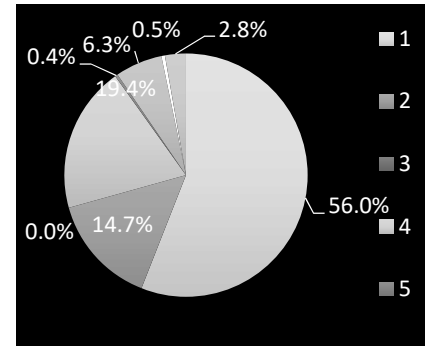
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

愛媛県

2015年度 10,644TJ 対前年比 118.7%

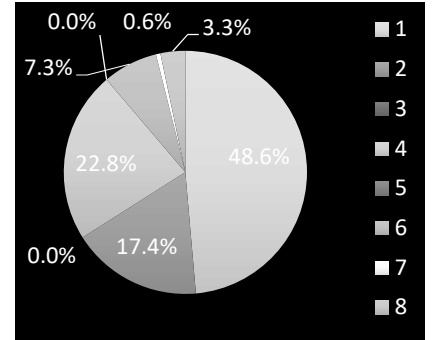


再生可能エネルギー供給状況

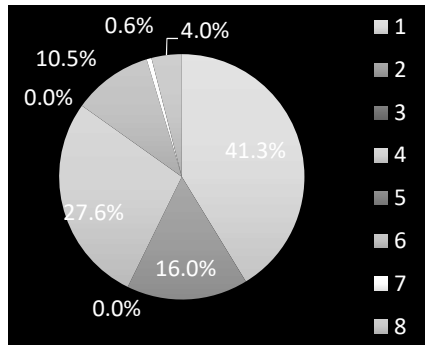
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,959TJ	26	19	27	56.0%
○ 2 風力発電	1,562TJ	12	9	9	14.7%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	2,069TJ	23	23	19	19.4%
5 バイオマス発電	38TJ	35	35	35	0.4%
6 太陽熱利用	669TJ	21	8	18	6.3%
7 地熱利用	51TJ	35	32	37	0.5%
8.バイオマス熱利用	295TJ	12	11	12	2.8%
合計(供給量)	10,644TJ	28			
再生可能エネルギー自給率			11.64%	再エネ自給率ランク	22
食料自給率			32.5%	食料自給率ランク	29
供給密度(TJ/km ²)			1.872	供給密度ランク	26
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				91,471TJ	
区域面積				5,686km ²	

2014年度 8,969TJ 対前年比 121.2%



2013年度 7,400TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西宇和郡伊方町	184.2%	1	西宇和郡伊方町	12.867	☆1	南宇和郡愛南町	241.6%
☆2	上浮穴郡久万高原町	131.6%	2	伊予郡松前町	8.613	☆2	上浮穴郡久万高原町	105.0%
3	西条市	33.6%	3	松山市	4.266	☆3	西予市	102.5%
4	大洲市	15.6%	4	西条市	4.248	4	北宇和郡鬼北町	90.3%
5	北宇和郡松野町	14.4%	5	今治市	2.293	5	北宇和郡松野町	84.4%
6	宇和島市	11.7%	6	新居浜市	2.114	6	宇和島市	74.8%
7	南宇和郡愛南町	11.4%	7	上浮穴郡久万高原町	1.749	7	西宇和郡伊方町	62.1%
8	四国中央市	10.4%	8	宇和島市	1.308	8	西条市	59.8%
9	伊予郡砥部町	10.2%	9	四国中央市	1.264	9	八幡浜市	49.8%
10	東温市	10.2%	10	伊予郡砥部町	1.219	10	伊予市	49.4%

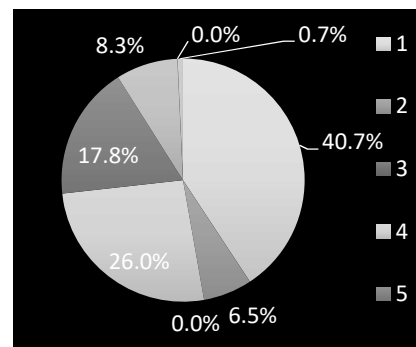
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

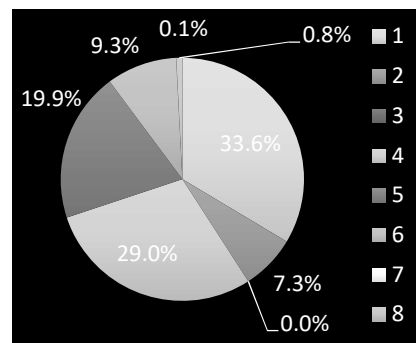
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

高知県

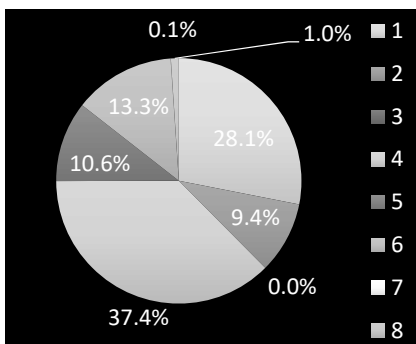
2015年度 8,217TJ 対前年比 112.1%



2014年度 7,327TJ 対前年比 129.3%



2013年度 5,668TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,347TJ	38	14	39	40.7%
2 風力発電	534TJ	22	15	24	6.5%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,135TJ	22	10	26	26.0%
○ 5 バイオマス発電	1,461TJ	8	2	7	17.8%
6 太陽熱利用	679TJ	20	2	25	8.3%
7 地熱利用	4TJ	45	43	46	0.0%
8.バイオマス熱利用	58TJ	26	21	28	0.7%
合計(供給量)	8,217TJ	35			
再生可能エネルギー自給率			17.69%	再エネ自給率ランク 9	
食料自給率			40.6%	食料自給率ランク 25	
供給密度(TJ/km ²)			1.154	供給密度ランク 42	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				46,441TJ	
区域面積				7,121km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吾川郡仁淀川町	212.5%	1	高知市	6.775	☆1	幡多郡大月町	243.2%
☆2	長岡郡大豊町	175.6%	2	土佐市	2.484	☆2	幡多郡三原村	165.5%
☆3	高岡郡禰原町	132.4%	3	幡多郡大月町	2.265	☆3	安芸郡東洋町	148.0%
☆4	高岡郡津野町	100.9%	4	南国市	2.246	☆4	高岡郡四万十町	147.0%
5	幡多郡大月町	71.3%	5	高岡郡日高村	2.224	☆5	幡多郡黒潮町	137.2%
6	香美市	55.0%	6	宿毛市	2.212	☆6	土佐郡土佐町	129.0%
7	幡多郡三原村	48.1%	7	吾川郡仁淀川町	2.175	☆7	安芸郡安田町	112.2%
8	宿毛市	48.1%	8	安芸郡奈半利町	2.068	☆8	室戸市	102.8%
9	高岡郡日高村	37.6%	9	香南市	1.786	9	高岡郡中土佐町	99.4%
10	安芸郡東洋町	31.2%	10	高岡郡佐川町	1.754	10	宿毛市	97.5%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

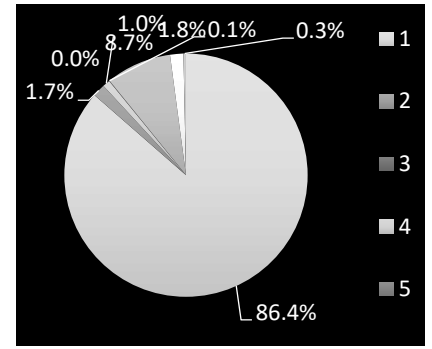
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

福岡県

2015年度 18,893TJ 対前年比 121.7%

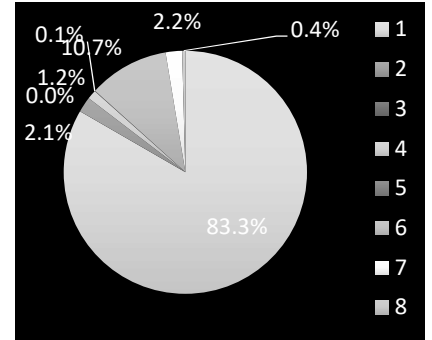


再生可能エネルギー供給状況

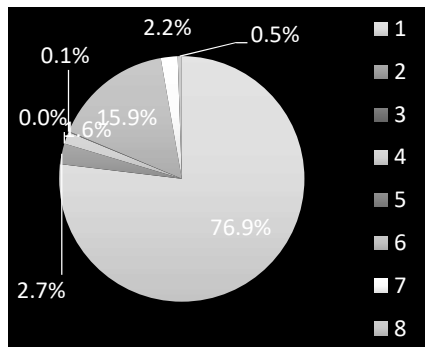
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	16,327TJ	5	26	6	86.4%
2 風力発電	322TJ	28	30	26	1.7%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	189TJ	42	42	42	1.0%
5 バイオマス発電	11TJ	41	42	41	0.1%
6 太陽熱利用	1,646TJ	2	21	6	8.7%
7 地熱利用	334TJ	20	27	18	1.8%
8.バイオマス熱利用	64TJ	24	32	22	0.3%
合計(供給量)	18,893TJ	14			
再生可能エネルギー自給率			5.94%	再エネ自給率ランク	40
食料自給率			18.8%	食料自給率ランク	37
供給密度(TJ/km ²)			3.787	供給密度ランク	8
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				317,960TJ	
区域面積				4,989km ²	

2014年度 15,524TJ 対前年比 132.1%



2013年度 11,750TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	田川郡赤村	57.9%	1	田川郡川崎町	12.529	☆1	築上郡上毛町	151.0%
2	田川郡川崎町	49.5%	2	田川郡糸田町	12.076	☆2	柳川市	139.6%
3	築上郡上毛町	39.8%	3	大牟田市	11.311	☆3	朝倉郡筑前町	137.6%
4	鞍手郡小竹町	39.0%	4	春日市	11.190	☆4	三井郡大刀洗町	119.2%
5	嘉麻市	33.7%	5	鞍手郡小竹町	9.849	☆5	田川郡赤村	117.2%
6	朝倉郡東峰村	29.2%	6	糟屋郡志免町	9.078	☆6	朝倉市	113.6%
7	みやま市	29.1%	7	嘉穂郡桂川町	8.145	☆7	三潁郡大木町	112.7%
8	嘉穂郡桂川町	28.3%	8	糟屋郡粕屋町	7.759	☆8	築上郡築上町	104.0%
9	宮若市	28.2%	9	田川市	6.860	9	京都郡みやこ町	99.9%
10	田川郡糸田町	25.6%	10	筑後市	6.567	10	うきは市	84.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

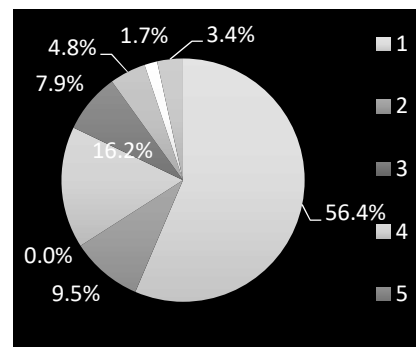
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

佐賀県

2015年度 8,346TJ 対前年比 122.2%

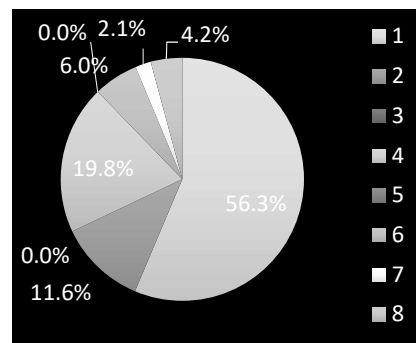


再生可能エネルギー供給状況

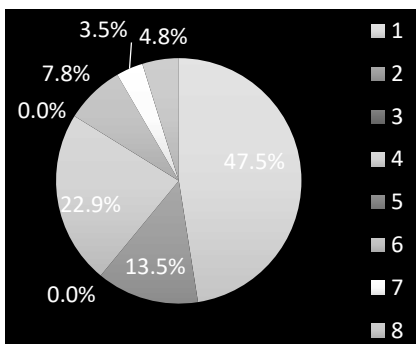
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,709TJ	32	10	15	56.4%
2 風力発電	794TJ	18	13	7	9.5%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○ 4 小水力発電	1,352TJ	29	22	13	16.2%
5 バイオマス発電	663TJ	17	7	5	7.9%
6 太陽熱利用	401TJ	29	9	10	4.8%
7 地熱利用	143TJ	30	24	19	1.7%
8. バイオマス熱利用	284TJ	13	6	5	3.4%
合計(供給量)	8,346TJ	34			
再生可能エネルギー自給率			15.17%	再エネ自給率ランク 17	
食料自給率			88.6%	食料自給率ランク 7	
供給密度(TJ/km ²)			3.415	供給密度ランク 12	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				55,015TJ	
区域面積				2,444km ²	

2014年度 6,827TJ 対前年比 115.8%



2013年度 5,895TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	東松浦郡玄海町	37.7%	1	三養基郡上峰町	8.592	☆1	杵島郡白石町	462.4%
2	伊万里市	36.1%	2	伊万里市	5.370	☆2	杵島郡江北町	198.1%
3	神崎市	31.0%	3	鳥栖市	5.160	☆3	神崎市	171.6%
4	藤津郡太良町	25.6%	4	杵島郡大町町	5.014	☆4	小城市	147.8%
5	唐津市	20.1%	5	佐賀市	4.791	☆5	藤津郡太良町	146.3%
6	嬉野市	19.5%	6	東松浦郡玄海町	4.263	☆6	三養基郡みやき町	144.0%
7	三養基郡上峰町	18.7%	7	神崎市	4.192	☆7	東松浦郡玄海町	136.4%
8	多久市	17.7%	8	三養基郡基山町	3.798	☆8	鹿島市	100.8%
9	杵島郡大町町	14.7%	9	三養基郡みやき町	3.269	9	三養基郡上峰町	93.1%
10	杵島郡白石町	13.8%	10	唐津市	3.110	10	神埼郡吉野ヶ里町	86.0%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

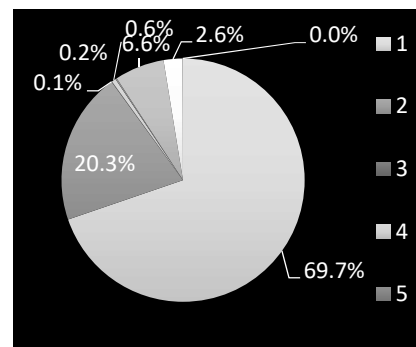
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

長崎県

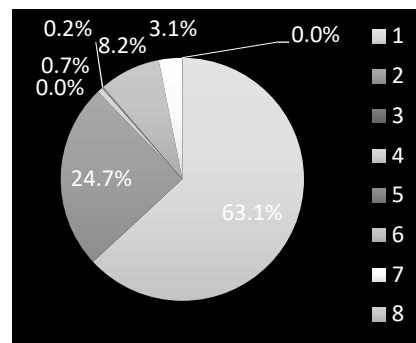
2015年度 8,701TJ 対前年比 123.7%



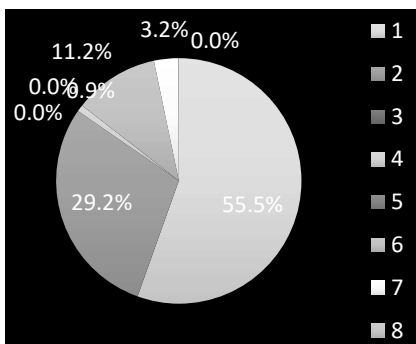
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 7,034TJ 対前年比 117.3%



2013年度 5,996TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,067TJ	24	16	17	69.7%
◎ 2 風力発電	1,763TJ	9	7	4	20.3%
3 地熱発電	5TJ	10	10	10	0.1%
4 小水力発電	52TJ	43	41	43	0.6%
5 バイオマス発電	15TJ	40	38	39	0.2%
6 太陽熱利用	575TJ	24	13	14	6.6%
7 地熱利用	223TJ	24	23	22	2.6%
8.バイオマス熱利用	2TJ	44	41	42	0.0%
合計(供給量)	8,701TJ	32			
再生可能エネルギー自給率			10.21%	再エネ自給率ランク 25	
食料自給率			43.2%	食料自給率ランク 22	
供給密度(TJ/km ²)			2.118	供給密度ランク 21	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				85,223TJ	
区域面積				4,108km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	平戸市	48.2%	1	西彼杵郡時津町	12.213	☆1	平戸市	167.6%
2	東彼杵郡東彼杵町	31.4%	2	大村市	5.624	☆2	南松浦郡新上五島町	167.6%
3	五島市	24.6%	3	島原市	3.972	☆3	雲仙市	166.9%
4	南松浦郡新上五島町	23.8%	4	北松浦郡佐々町	3.776	☆4	南島原市	120.3%
5	雲仙市	22.0%	5	平戸市	3.758	5	壱岐市	97.5%
6	松浦市	19.4%	6	佐世保市	3.519	6	北松浦郡小値賀町	91.6%
7	南島原市	17.7%	7	西彼杵郡長与町	3.318	7	松浦市	88.0%
8	北松浦郡佐々町	17.6%	8	雲仙市	2.672	8	島原市	77.2%
9	西海市	15.9%	9	諫早市	2.626	9	東彼杵郡東彼杵町	77.2%
10	西彼杵郡時津町	13.8%	10	長崎市	2.560	10	西海市	68.5%

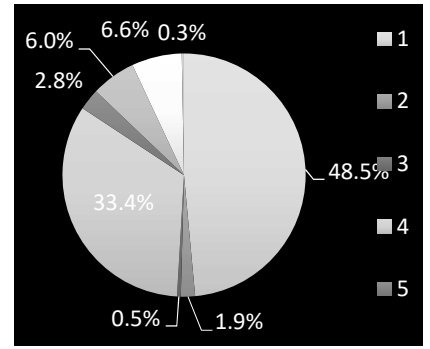
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

熊本県

2015年度 20,246TJ 対前年比 113.6%

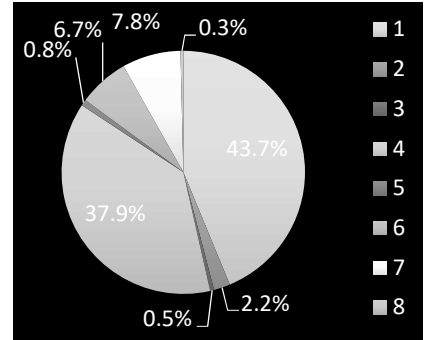


再生可能エネルギー供給状況

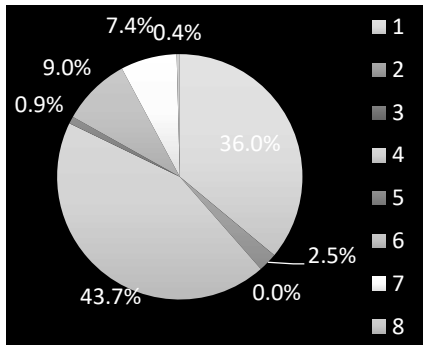
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,824TJ	15	11	20	48.5%
2 風力発電	387TJ	27	23	27	1.9%
3 地熱発電	101TJ	8	8	8	0.5%
◎ 4 小水力発電	6,753TJ	4	6	5	33.4%
5 バイオマス発電	568TJ	19	20	21	2.8%
6 太陽熱利用	1,205TJ	7	3	12	6.0%
7 地熱利用	1,345TJ	6	5	4	6.6%
8.バイオマス熱利用	62TJ	25	25	27	0.3%
合計(供給量)	20,246TJ	13			
再生可能エネルギー自給率			17.05%	再エネ自給率ランク 11	
食料自給率			53.6%	食料自給率ランク 18	
供給密度(TJ/km ²)			2.728	供給密度ランク 18	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				118,703TJ	
区域面積				7,422km ²	

2014年度 17,826TJ 対前年比 115.3%



2013年度 15,454TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	球磨郡五木村	1228.4%	1	合志市	12.033	☆1	阿蘇郡産山村	200.0%
☆2	球磨郡水上村	720.6%	2	玉名郡長洲町	11.996	☆2	上益城郡山都町	187.2%
☆3	球磨郡相良村	207.6%	3	菊池郡大津町	9.745	☆3	阿蘇郡南阿蘇村	179.2%
☆4	阿蘇郡小国町	159.3%	4	荒尾市	8.573	☆4	阿蘇市	177.5%
☆5	上益城郡山都町	146.0%	5	菊池郡菊陽町	6.276	☆5	上益城郡嘉島町	164.9%
6	阿蘇郡西原村	81.3%	6	阿蘇郡小国町	6.077	☆6	球磨郡あさぎり町	156.1%
7	球磨郡錦町	76.2%	7	球磨郡錦町	5.534	☆7	球磨郡多良木町	139.8%
8	阿蘇郡産山村	60.9%	8	菊池市	5.354	☆8	球磨郡湯前町	139.5%
9	阿蘇郡高森町	57.4%	9	上益城郡甲佐町	5.231	☆9	玉名郡和水町	135.0%
10	上益城郡甲佐町	52.0%	10	球磨郡相良村	5.030	☆10	八代郡水川町	134.7%

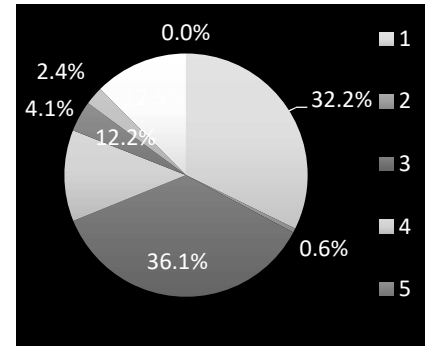
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

大分県

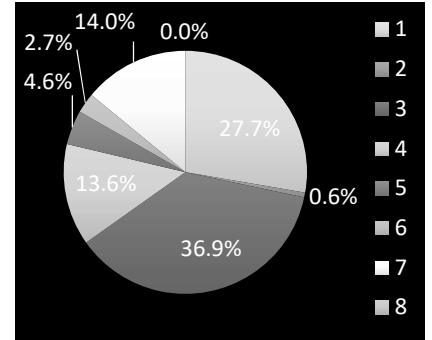
2015年度 25,980TJ 対前年比 111.7%



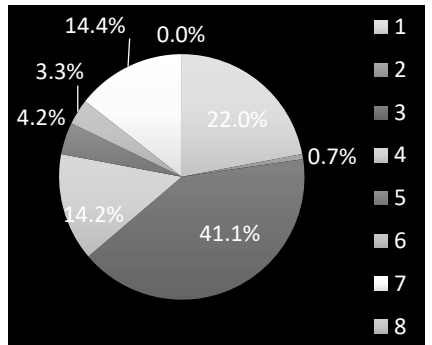
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

2014年度 23,266TJ 対前年比 104.5%



2013年度 22,268TJ



エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,373TJ	20	6	21	32.2%
2 風力発電	146TJ	30	28	31	0.6%
◎ 3 地熱発電	9,372TJ	1	1	1	36.1%
○ 4 小水力発電	3,159TJ	14	14	14	12.2%
5 バイオマス発電	1,060TJ	12	5	10	4.1%
6 太陽熱利用	631TJ	22	4	23	2.4%
○ 7 地熱利用	3,239TJ	1	1	1	12.5%
8.バイオマス熱利用	0TJ	45	45	45	0.0%
合計(供給量)	25,980TJ	5			
再生可能エネルギー自給率			32.18%	再エネ自給率ランク	1
食料自給率			43.0%	食料自給率ランク	23
供給密度(TJ/km ²)			4.091	供給密度ランク	7
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				80,736TJ	
区域面積				6,350km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	玖珠郡九重町	1314.7%	1	玖珠郡九重町	37.911	☆1	竹田市	205.0%
2	由布市	64.4%	2	別府市	15.591	☆2	玖珠郡九重町	143.9%
3	玖珠郡玖珠町	49.5%	3	大分市	7.186	☆3	宇佐市	141.6%
4	豊後大野市	43.0%	4	由布市	6.225	☆4	豊後大野市	130.6%
5	日田市	42.1%	5	速見郡日出町	5.533	☆5	国東市	110.8%
6	杵築市	41.4%	6	日田市	2.830	☆6	杵築市	103.1%
7	国東市	28.0%	7	杵築市	2.639	7	玖珠郡玖珠町	99.9%
8	宇佐市	26.3%	8	宇佐市	2.125	8	豊後高田市	97.0%
9	速見郡日出町	24.5%	9	玖珠郡玖珠町	1.875	9	由布市	73.1%
10	豊後高田市	22.8%	10	豊後大野市	1.668	10	佐伯市	69.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

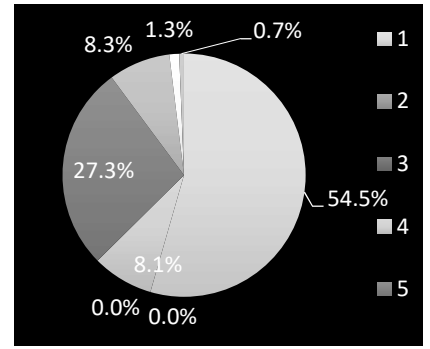
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

宮崎県

2015年度 15,344TJ 対前年比 125.3%

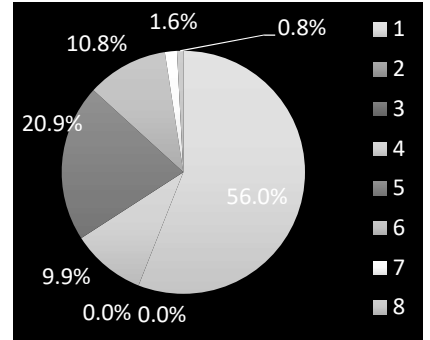


再生可能エネルギー供給状況

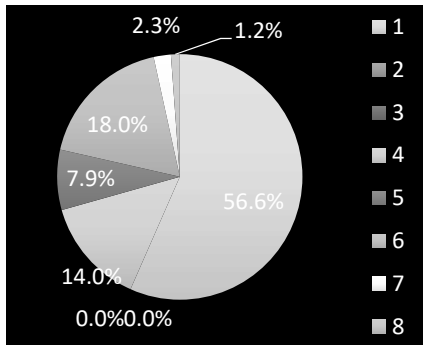
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,356TJ	21	2	26	54.5%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	1,244TJ	31	25	36	8.1%
◎ 5 バイオマス発電	4,182TJ	2	1	2	27.3%
6 太陽熱利用	1,266TJ	6	1	11	8.3%
7 地熱利用	195TJ	25	22	30	1.3%
8.バイオマス熱利用	100TJ	21	19	23	0.7%
合計(供給量)	15,344TJ	22			
再生可能エネルギー自給率			21.77%	再エネ自給率ランク 4	
食料自給率			55.4%	食料自給率ランク 17	
供給密度(TJ/km ²)			1.979	供給密度ランク 23	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				70,430TJ	
区域面積				7,753km ²	

2014年度 12,246TJ 対前年比 142.4%



2013年度 8,601TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	児湯郡西米良村	452.8%	1	児湯郡川南町	15.187	☆1	串間市	230.0%
☆2	児湯郡川南町	154.0%	2	児湯郡高鍋町	7.360	☆2	児湯郡木城町	169.4%
☆3	児湯郡都農町	137.7%	3	児湯郡都農町	7.057	☆3	児湯郡新富町	164.6%
4	西臼杵郡日之影町	91.5%	4	日向市	5.240	☆4	児湯郡川南町	160.9%
5	西臼杵郡五ヶ瀬町	80.1%	5	児湯郡新富町	4.771	☆5	えびの市	146.0%
6	日南市	59.0%	6	宮崎市	3.838	☆6	西諸県郡高原町	134.0%
7	日向市	47.7%	7	日南市	3.612	☆7	東臼杵郡美郷町	131.2%
8	東臼杵郡椎葉村	44.2%	8	都城市	2.994	☆8	西都市	112.5%
9	東諸県郡国富町	36.7%	9	東諸県郡国富町	2.906	9	西臼杵郡五ヶ瀬町	93.1%
10	児湯郡新富町	30.0%	10	北諸県郡三股町	1.951	10	児湯郡都農町	86.1%

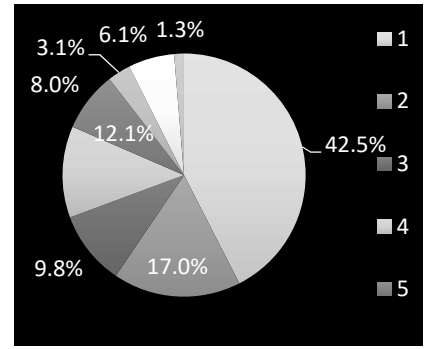
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

鹿児島県

2015年度 25,922TJ 対前年比 120.1%

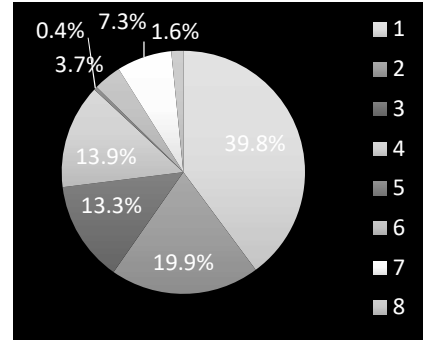


再生可能エネルギー供給状況

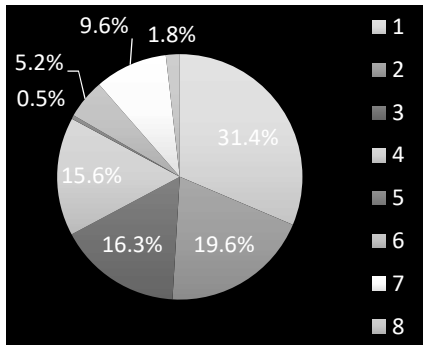
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	11,015TJ	11	5	24	42.5%
○ 2 風力発電	4,409TJ	4	4	2	17.0%
3 地熱発電	2,551TJ	4	4	3	9.8%
○ 4 小水力発電	3,149TJ	15	16	22	12.1%
5 バイオマス発電	2,073TJ	3	4	6	8.0%
6 太陽熱利用	793TJ	15	5	27	3.1%
7 地熱利用	1,588TJ	5	3	5	6.1%
8. バイオマス熱利用	343TJ	11	10	16	1.3%
合計(供給量)	25,922TJ	6			
再生可能エネルギー自給率			24.90%	再エネ自給率ランク	2
食料自給率			73.5%	食料自給率ランク	9
供給密度(TJ/km ²)			2.813	供給密度ランク	17
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				104,124TJ	
区域面積				9,216km ²	

2014年度 21,591TJ 対前年比 116.0%



2013年度 18,614TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	出水郡長島町	214.0%	1	出水郡長島町	10.085	☆1	熊毛郡中種子町	752.1%
☆2	肝属郡南大隅町	176.8%	2	指宿市	9.980	☆2	大島郡天城町	502.8%
☆3	肝属郡肝付町	106.6%	3	霧島市	7.716	☆3	熊毛郡南種子町	489.5%
☆4	姶良郡湧水町	103.2%	4	枕崎市	5.986	☆4	熊毛郡南種子町	489.5%
5	霧島市	59.8%	5	いちき串木野市	5.213	☆5	出水郡長島町	460.8%
6	南さつま市	59.8%	6	薩摩川内市	4.546	☆6	大島郡伊仙町	459.7%
7	薩摩郡さつま町	57.5%	7	鹿児島市	4.531	☆7	大島郡喜界町	392.7%
8	薩摩川内市	54.8%	8	南さつま市	4.343	☆8	西之表市	312.9%
9	指宿市	48.6%	9	姶良郡湧水町	4.299	☆9	大島郡知名町	248.1%
10	曾於市	37.7%	10	肝属郡肝付町	4.236	☆10	肝属郡東串良町	247.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

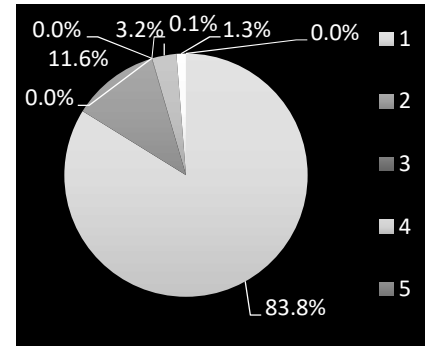
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

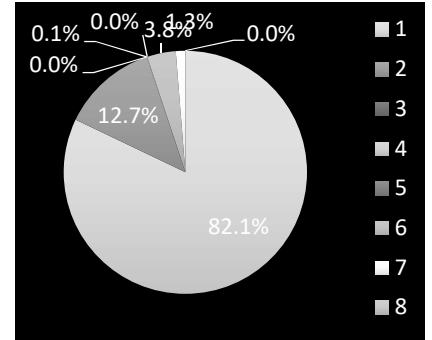
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

沖縄県

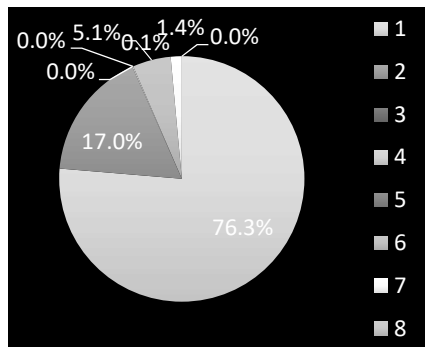
2015年度 3,665TJ 対前年比 118.5%



2014年度 3,093TJ 対前年比 129.9%



2013年度 2,381TJ



再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,073TJ	39	34	19	83.8%
○ 2 風力発電	425TJ	25	22	17	11.6%
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
4 小水力発電	3TJ	47	46	47	0.1%
5 バイオマス発電	0TJ	43	43	43	0.0%
6 太陽熱利用	118TJ	42	39	35	3.2%
7 地熱利用	46TJ	37	31	32	1.3%
8.バイオマス熱利用	0TJ	45	45	45	0.0%
合計(供給量)	3,665TJ	47			
再生可能エネルギー自給率			4.53%	再エネ自給率ランク 42	
食料自給率			26.9%	食料自給率ランク 33	
供給密度(TJ/km ²)			1.606	供給密度ランク 32	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				80,966TJ	
区域面積				2,282km ²	

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	国頭郡大宜味村	49.7%	1	浦添市	7.106	☆1	島尻郡南大東村	1552.1%
2	国頭郡伊江村	29.7%	2	宜野湾市	7.081	☆2	島尻郡北大東村	688.1%
3	国頭郡国頭村	27.3%	3	豊見城市	6.516	☆3	島尻郡伊是名村	639.7%
4	国頭郡今帰仁村	24.7%	4	沖縄市	6.149	☆4	宮古郡多良間村	530.6%
5	宮古郡多良間村	23.0%	5	うるま市	6.081	☆5	八重山郡竹富町	322.5%
6	八重山郡与那国町	17.7%	6	那覇市	5.976	☆6	八重山郡竹富町	322.5%
7	国頭郡東村	16.7%	7	糸満市	5.360	☆7	島尻郡久米島町	315.4%
8	国頭郡宜野座村	12.7%	8	中頭郡北谷町	4.611	☆8	島尻郡伊平屋村	221.8%
9	南城市	12.6%	9	島尻郡与那原町	4.348	☆9	宮古島市	197.9%
10	うるま市	9.8%	10	南城市	3.905	☆10	国頭郡東村	119.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地球食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。